

14-2 その他論文

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|----------------------------------|---|-----------|
| 2013年オホーツク海深発地震の6成分モーメントテンソル解析 | 原 辰彦、川勝 均 | 日本地球惑星科学連合 2014 年大会予稿集 | 日本地球惑星科学連合 | SSS29-01 | H26 年 4 月 |
| 3次元強震動・2.5次元遠地理論波形により地震波波形データから推定される東北地方太平洋沖地震の破壊過程 | 岡元太郎、竹中博士、原辰彦、中村武史、青木尊之 | 日本地球惑星科学連合 2014 年大会予稿集 | 日本地球惑星科学連合 | SSS30-03 | H26 年 4 月 |
| Evaluation of heat insulation performance according to surface color sheet of multi-layered waterproofing membrane system insulation sheet | Lee Jun (忠南大), Hiroyuki Miyauchi, Kyung-Mo Koo (忠南大), Jung-Hyun Kim (忠南大), Kaori Miyauchi (忠南大), Jae-Seung Song (忠南大) | Proceeding of Architectural Institute of Korea | Architectural Institute of Korea | Vol.34, NO.1 (Serial No.61), pp.373-374 | H26 年 4 月 |
| グリッドサーチ法による Mhdd の係数決定 | 原 辰彦 | 日本地球惑星科学連合 2014 年大会予稿集 | 日本地球惑星科学連合 | SSS29-P01 | H26 年 4 月 |
| 微動アレイ探査記録から推定される2地点間のグリーン関数 | 林田 拓己, 吉見雅行 (産総研) | 日本地球惑星科学連合 2014 年大会 | 日本地球惑星科学連合 | SSS35-P07 | H26 年 4 月 |
| 高齢者の安定した地域居住に関する生活行動実態調査報告 | 樋野公宏、石井儀光、米野史健 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.158 | H26 年 4 月 |
| Study on the Database for Energy Consumption of Commercial Buildings | T.Imanari,S.Kametani ,H.Takaguchi,E.Hara, S.Murakami,Y.Sakamoto,K.Bogaki,K.Matsunawa | 8th International Conference Energy Efficiency in Commercial Buildings Improving | | | H26 年 4 月 |
| Ignition of Fine Fuels Exposed to Firebrand Showers | Samuel L. Manzello(NIST)、鈴木佐夜香 (消防安全研究センター)、鈴木淳一 (国総研)、鍵屋浩司 (建研)、林吉彦 (国総研) | 平成 26 年度 日本火災学会 研究発表会 | 日本火災学会 | pp.296-297 | H26 年 5 月 |
| 改良した性能検証法に基づく居室避難の検討 | 村岡宏、山口純一 (大林組)、土屋伸一 (早大)、池畠由華 (大成建設)、成瀬友宏、萩原一郎 | 研究発表会 梗概集 | 日本火災学会 | p.166-169 | H26 年 5 月 |
| 水素配管を敷設した建物等空間の安全性 | 成瀬友宏、仁井大策 | 日本火災学会 研究発表会 概要集 | 日本火災学会 | pp.200-201 | H26 年 5 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|-----------------|--------------|--------------------|--------|
| 基礎底面の絶縁と複合改良地盤を用いた地震応答低減に関する実験・解析研究 | 深谷伸作（大阪大）、星澤府美子（大阪大）、柏尚稔、宮本裕司（大阪大） | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会近畿支部 | 構造系（54）、pp.33-36 | H26年5月 |
| 激震後の人口集中地区における建物内及び街区を一体として扱う避難シミュレーションモデル | 長野誠（神戸大）、西野智研、北後明彦（神戸大）、野竹宏彰（清水建設）、関沢愛（東京理科大） | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | pp.20-21 | H26年5月 |
| 三次元有限要素法による過大入力地震時の杭基礎の地盤ばね評価 | 中野尊治（大阪大）、柏尚稔、宮本裕司（大阪大） | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会近畿支部 | 構造系（54）、pp.57-60 | H26年5月 |
| 市街地火災避難モデルの福島原子力発電所事故に伴う富岡町民の避難動態分析への応用 | 久米智士（神戸大）、西野智研、北後明彦（神戸大） | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | pp.28-29 | H26年5月 |
| 振動台実験における地盤改良併用杭基礎建物の地震応答性状 | 柏尚稔、宮本裕司（大阪大） | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会近畿支部 | 構造系（54）、pp.37-40 | H26年5月 |
| 想定南海トラフ地震時の出火に関する基礎的検討 | 樋本圭佑 | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | pp.282-289 | H26年5月 |
| 大阪通天閣の振動特性と2013年淡路島の地震のシミュレーション解析 | 北浦杏菜（大阪大）、宮本裕司（大阪大）、柏尚稔 | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会近畿支部 | 構造系（54）、pp.217-220 | H26年5月 |
| 地震後に被害を受けた高層住宅における管理側の対応に関する事例調査 | 金秀蘭（神戸大）、北後明彦（神戸大）、西野智研 | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | pp.196-197 | H26年5月 |
| 地震動・火災・津波のマルチハザードを考慮した広域避難モデル | 西野智研 | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | pp.22-23 | H26年5月 |
| 津波と火災を考慮した避難シミュレータのプロトタイプ | 岩見達也、竹谷修一（国総研） | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | 平成26年度、pp.24-25 | H26年5月 |
| 津波火災により類焼した津波避難ビルの上階延焼危険性-1/10スケールのモデルを用いた予備実験- | 西野智研、鈴木秀和（日本建築総合試験所） | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | p.304 | H26年5月 |
| 凍結地盤と杭基礎建物の地震応答性状に関する振動台実験 | XING Shuang（大阪大）、宮本裕司（大阪大）、柏尚稔 | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会近畿支部 | 構造系（54）、pp.41-44 | H26年5月 |
| 東日本大震災時の津波火災に関する質問紙調査とその応用 | 廣井悠（名古屋大）、岩見達也、北後明彦（神戸大） | 日本火災学会研究発表会概要集 | 日本火災学会 | 平成26年度、pp.288-289 | H26年5月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---|----------------|--|-----------|
| 背負いによる災害時要 援護者の階段上昇搬送 実験 | 李知香（神戸大）, 北後明彦（神戸 大）, 西野智研 | 日本火災学会 研究発表会 概要集 | 日本火災学会 | pp.46-47 | H26 年 5 月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状 化被害軽減工法の開発 - 1 / 4 スケール振動 台実験および実用化に 向けて - | 平出 務、安田 進 （東京電気大）、藤 野 一（住友林 業）、金子雅文（住 友林業）、佐々木修 平（日新製鋼）、三 上和久（エムテッ ク）、尾澤知憲（オ リオン計測） | 地盤工学会特別 シンポジウム- 東日本大震災を 乗り越えて- | 地盤工学会 | 地盤工学会 特別シンポ ジウム-東日 本大震災を 乗り越えて- 発表論文集 pp.454-462 | H26 年 5 月 |
| 兵庫県南部地震で杭頭 接合部が損傷した杭基 礎建物のシミュレーシ ョン解析 | 弾健太郎（大阪 大）、柏尚稔、宮本 裕司（大阪大） | 日本建築学会 近畿支部 研究報告集 | 日本建築学会 近畿支部 | 構造系 (54), pp.217-220 | H26 年 5 月 |
| 免震建物と擁壁の斜め 衝突応答に関する研究 | 奥中良佑（大阪 大）、柏尚稔、宮本 裕司（大阪大） | 日本建築学会 近畿支部 研究報告集 | 日本建築学会 近畿支部 | 構造系 (54), pp.217-220 | H26 年 5 月 |
| 免震建物模型の擁壁衝 突時における抵抗特性 に関する実験・解析研 究 | 渡部翔太郎（大阪 大）、奥中良佑（大 阪大）、柏尚稔、宮 本裕司（大阪大） | 日本建築学会 近畿支部 研究報告集 | 日本建築学会 近畿支部 | 構造系 (54), pp.213-216 | H26 年 5 月 |
| 湾岸地域の津波火災に 関する水槽実験 | 増田達男（金沢工 大）、永野紳一郎 （金沢工大）、林吉 彦（国総研）、岩見 達也、橋本隆司（日 本海コンサルタント） | 日本火災学会 研究発表会 概要集 | 日本火災学会 | 平成 26 年 度、 pp.288-289 | H26 年 5 月 |
| 2011 年東北沖地震後の 東北日本弧の粘弾性変 形過程のモデル化 | 芝崎文一郎、中井仁 彦、武藤潤、飯沼卓 史 | 日本地球惑星科 学連合 2014 年 大会 | 日本地球惑星 科学連合 | SSS31-P05 | H26 年 5 月 |
| 東北沖浅部断層の低～ 高速摩擦特性を考慮し たスロースリップと地 震性すべりのモデル化 | 芝崎 文一郎, Ikari Matt, 野田 博之 | 日本地球惑星科 学連合 2014 年 大会 | 日本地球惑星 科学連合 | SSS30-P06 | H26 年 5 月 |
| 東北日本島弧-海溝系の 不均質粘弾性モデルの 構築 | 武藤 潤, 芝崎 文一 郎 | 日本地球惑星科 学連合 2014 年 大会 | 日本地球惑星 科学連合 | SCG66-01 | H26 年 5 月 |
| A study on wind pressure isolation technology for a mechanically attached waterproofing membrane system(Part 1: Characteristics of wind pressure absorption disk plate for a roofing membrane system by static wind loading test) | Takuto Usukura（田 島ルーフィング）, Sugio Fukuda（田島 ルーフィング）, Hiroyuki Miyauchi | International Conference on Building Envelope Systems and Technologies 2014 | ICBEST | 5 pages (PDF ファイ ル形式) | H26 年 6 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---|--|--------------------------|-----------|
| A study on wind pressure isolation technology for a mechanically attached waterproofing membrane system(Part 2: Performance evaluation of the wind pressure absorption disk plate by wind tunnel test) | Sugio Fukuda (田島ルーフィング), Takuto Usukura (田島ルーフィング), Hiroyuki Miyauchi | International Conference on Building Envelope Systems and Technologies 2014 | ICBEST | 7 pages (PDF ファイル形式) | H26 年 6 月 |
| Development of wind resistance evaluation methods for mechanically anchored waterproofing membrane system in Japan | H. Miyauchi, Saori Ishihara (千葉工大), Michal Bartko (NRC), Nobuo Katou (東急建設), Kyoji Tanaka (東工大) | International Conference on Building Envelope Systems and Technologies 2014 | ICBEST | 10 pages (PDF ファイル形式) | H26 年 6 月 |
| Effect of a Three-Dimensional Configuration of a Foundation-Soil System on the Surface and Body Wave Propagation | Shoichi Nakai (千葉大), Hiroto Nakagawa | Proceedings of 9th international Conference on Structural Dynamics (EURODYN 2014) | European Association for Structural Dynamics | pp.551-557 | H26 年 6 月 |
| Evaluation of building facade component staining by outdoor exposure and indoor accelerated staining tests of sealed joint | Hiroyuki Miyauchi, Masanori Kai(KANEKA), Young-Joo Kim(KANEKA KOREA), Akira Kusumi(KANEKA) | Fifth Symposium on the Durability of Building and Construction Sealants and Adhesives | ASTM International | p.16 | H26 年 6 月 |
| Evaluation of heat insulation performance of multi-layered waterproofing membrane system attached with a heat insulation sheet | Lee Jun (忠南大), Hiroyuki Miyauchi, Kaori Miyauchi (忠南大), Seung-Shinck Jeon (千葉工大), Jae-Seung Song (忠南大), Michal Bartko (NRC) | International Conference on Building Envelope Systems and Technologies 2014 | ICBEST | 10 pages (PDF ファイル形式) | H26 年 6 月 |
| Joint movement performance of sealed joints with cross-sectional shape variations for improving the adhesion failure issue of sealed joint | Hiroyuki Miyauchi, Jun Lee (忠南大), Seung-Shick Jeon (千葉工大), Kaori Miyauchi (忠南大) | Fifth Symposium on the Durability of Building and Construction Sealants and Adhesives | ASTM International | p.22 | H26 年 6 月 |
| Reliability assessment of structural sealant durability | Sang Kook Lee (KCL), Hiroyuki Miyauchi | Fifth Symposium on the Durability of Building and Construction Sealants and Adhesives | ASTM International | p.10 | H26 年 6 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|---|--|--------|
| 柱中間部浮き上がり機構を有する架構の地震応答 第3報 3次元架構モデルによる地震応答解析 | 加藤百合子、緑川光正、岡崎太郎、麻里哲広(北大)、松本博樹(大成建設)、石原直、小豆畑達哉 | 日本建築学会北海道支部研究報告集 | 日本建築学会北海道支部 | No.87, pp.47-52 | H26年6月 |
| 引張ブレース構造における梁端ピン接合部の耐力と変形能力 | 巽信彦、吉敷祥一(大工大)、山田哲(東工大)、長谷川隆 | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会 | 構造系 | H26年6月 |
| 片曲げをうけるH形断面梁の横座屈性状に及ぼす材端拘束条件の影響 | 伊賀はるな、聲高裕治(京大)、伊山潤(東大)、長谷川隆 | 日本建築学会近畿支部研究報告集 | 日本建築学会 | 構造系 | H26年6月 |
| 第3章 2011年東北地方太平洋沖地震津波の発生機構 2.1節 マルチタイムウィンドウ津波波形インバージョン解析 | 藤井雄士郎 | 東日本大震災合同調査報告 共通編2 津波の特性と被害 | 東日本大震災合同調査報告書編集委員会 | 27-32 | H26年6月 |
| 第6章 数値シミュレーションによる津波の再現 1節 津波伝播状況の再現 | 藤井雄士郎 | 東日本大震災合同調査報告 共通編2 津波の特性と被害 | 東日本大震災合同調査報告書編集委員会 | 159-161 | H26年6月 |
| 高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりの手引き | 樋野公宏、石井儀光、米野史健、後藤純、鈴木雅之、橋本成仁、松村博文、松本真澄 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.159 | H26年6月 |
| A Model for Spatio-temporal Distribution of Population Using Country-wide Statistical Data and its Application to the Estimation of Human Exposure to Disasters (2014.7) | Keisuke Himoto, Jumpei Kimata | Improving Disaster Resilience and Mitigation - IT Means and Tools, NATO Science for Peace and Security | Springer | Series C: Environmental Security, pp.73-87 | H26年7月 |
| Effects of Bi-directional Lateral Loadings on Strength and Deformability of Reinforced Concrete Walls with without Boundary Columns | Toshimi Kabeyasawa (東京大), Shuji Kato (東京大), Mitsuharu Sato (東京大), Toshikazu Kabeyasawa (国総研), Hiroshi Fukuyama, Masanori Tani, Yousok Kim (延世大), Youji Hosokawa (東京大) | Proceedings of the 10th U.S. National Conference on Earthquake Engineering | Earthquake Engineering Research Institute | ID 143 | H26年7月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|--|---|---------------------|--------|
| Effects on End Region Confinement on Seismic Performance of RC Cantilever Walls | Rafik Taleb (東工大), Masanobu Sakashita (京都大), Masanori Tani, Susumu Kono (東工大) | Proceedings of the 10th U.S. National Conference on Earthquake Engineering | Earthquake Engineering Research Institute | ID 725 | H26年7月 |
| RC造腰壁・垂れ壁・そで壁付き梁の加力実験 | 田尻清太郎 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.257-258 | H26年7月 |
| RC造非耐力壁付き2層2スパン架構の水平加力実験(その1:実験概要および試験体の設計) | 内田崇彦(佐藤工業)・鈴木英之(安藤ハザマ)・前川利雄(熊谷組)・菊田繁美(戸田建設)・飯塚信一(西松建設)・成瀬忠(前田建設)・勅使川原正臣(名古屋大)・楠浩一(東京大)・田尻清太郎・諏訪田晴彦(国総研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.703-704 | H26年7月 |
| RC造非耐力壁付き2層2スパン架構の水平加力実験(その5:非線形FEM解析の解析概要および解析結果) | 今阪剛・中村聡宏(名古屋大)・鈴木英之(安藤ハザマ)・近藤祐輔(熊谷組)・内田崇彦(佐藤工業)・石岡拓(戸田建設)・松戸正士(フジタ)・堀伸輔(前田建設)・勅使川原正臣(名古屋大)・田尻清太郎 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.703-704 | H26年7月 |
| Rupture Process of The 2011 Tohoku-Oki Earthquake Inferred by an Inversion Using 3D Strong-Motion and 2.5D Teleseismic Green's Tensor Waveforms | Taro Okamoto, Hiroshi Takenaka, Tatsuhiko Hara, Takeshi Nakamura, Takayuki Aoki | Abstracts of AOGS2014 | Asia Oceania Geoscience Society 2014 | SE30-A016 | H26年7月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|---|-----------------------|-----------|
| Seismic Behavior of Reinforced Concrete Structural Walls Based on the Japanese Domestic Research Efforts | Susumu Kono (東工大), Hiroshi Fukuyama, Masanobu Sakashita (京都大), Masanori Tani, Minehiro Nishiyama (京都大), Susumu Takahashi (名工大), Toshikatsu Ichinose (名工大), Toshimi Kabeyasawa (東京大), Yasushi Sanada (大阪大) | Proceedings of the 10th U.S. National Conference on Earthquake Engineering | Earthquake Engineering Research Institute | ID 2 | H26 年 7 月 |
| Strong Ground Motion Records from the Accelerometric Network of Nepal | Mukunda Bhattarai, Umesh Prasad Gautam, Ramesh Pande, Laurent Bollinger, Bruno Hernandez, Vincent Boutin, Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida | Abstracts of AOGS2014 | Asia-Oceania Geoscience Society | SE33-A007 | H26 年 7 月 |
| 南海トラフ地震に伴う地震火災・津波火災の人的被害軽減に向けた研究 | 西野智研 | 安全工学シンポジウム 2014 講演予稿集 | 日本建築学会 (幹事学会) | pp.56-57 | H26 年 7 月 |
| 開口部の火炎からの放射熱透過性に関する実験的検討 その2 網入りガラスの熱透過性 | 岩見達也、鍵屋浩司、吉岡英樹 (国総研) | 日本建築学会 2014 年度大会 (近畿)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 防火、 pp.33-34 | H26 年 7 月 |
| 小規模建築物に対する液状化対策工法の比較例 (その1. 研究の概要) | 松下克也 (ミサワホーム)、佐藤 隆 (住友林業)、岡野泰三 (三井ホーム)、金 哲鎬 (報国エンジニアリング)、平出 務、若井明彦(群馬大) | 第 49 回地盤工学研究発表会 平成 26 年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-08 p.p.1563-1564 | H26 年 7 月 |
| 小規模建築物に対する液状化対策工法の比較例 (その2: 上部構造モデルと対策工法の概要) | 二川和貴 (積水化学)、権田将也 (三井ホーム)、益子貴幸 (住友林業)、渡邊泰介 (地震工学研究所)、平出 務、若井明彦(群馬大) | 第 49 回地盤工学研究発表会 平成 26 年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-08 p.p.1565-1566 | H26 年 7 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|------------------------------|--------------|-----------------------|--------|
| 小規模建築物に対する液状化対策工法の比較例（その3：数値シミュレーション結果） | 渡邊泰介（地震工学研究所）、若井明彦（群馬大）、高田 徹（設計室ソイル）、川崎淳志（ミサワホーム）、小川正宏（報国エンジニアリング）、平出 務 | 第49回地盤工学研究発表会 平成26年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-08 p.p.1567-1568 | H26年7月 |
| 鉄筋コンクリート造立体部分架構実験によるスラブ有効幅の検討（その1 実験計画と実験結果の概要） | 壁谷澤寿一（国総研）・福山洋・田尻清太郎・壁谷澤寿海・加藤周二（東京大）・高橋豪（横浜国大） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.501-502 | H26年7月 |
| 鉄筋コンクリート造立体部分架構実験によるスラブ有効幅の検討（その2 スラブ有無による耐力の比較） | 加藤周二（東京大）・福山洋・田尻清太郎・壁谷澤寿海（東京大）・壁谷澤寿一（国総研）・高橋豪（横浜国大） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.501-502 | H26年7月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法に関する実験的研究 その4-1/4スケール実物大実験計画- | 安田 進（東京電気大）、平出 務、金子雅文（住友林業）、三上和久（エムテック）、尾澤知憲（オリオン計測） | 第49回地盤工学研究発表会 平成26年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-14 p.p.1585-1586 | H26年7月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法に関する実験的研究 その5-1/4スケール実物大実験結果- | 安田 進（東京電気大）、平出 務、金子雅文（住友林業）、三上和久（エムテック）、尾澤知憲（オリオン計測） | 第49回地盤工学研究発表会 平成27年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-14 p.p.1587-1588 | H26年7月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法に関する実験的研究 その6-1/4スケール実物大実験計画- | 安田 進（東京電気大）、石川敬祐（東京電気大）平出 務、金子雅文（住友林業）、三上和久（エムテック）、小林淳一（日新製鋼）、小泉卓也（東京電気大） | 第49回地盤工学研究発表会 平成28年度発表講演集 | 地盤工学会 | E-14 p.p.1589-1590 | H26年7月 |
| 浮き上がりを生ずる中高層RC連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討（その9 調査概要） | 池田周英・丹野吉雄（竹中工務店）・細澤治・篠崎洋三（大成建設）・田尻清太郎・井上波彦（国総研）・和田章（東工大）・中井正一（千葉大） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造II、 pp.1017-1018 | H26年7月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|------------------------------------|--------------|---------------------------|-----------|
| 浮き上がりを生ずる中高層 RC 連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討 (その 10 地盤-建物系の遠心模型実験(1) 実験概要) | 高澤昌義・石崎定幸・長尾俊昌・小室努 (大成建設)・丹野吉雄・石川裕次 (竹中工務店)・田尻清太郎・和田章 (東工大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 II、 pp.1019-1020 | H26 年 7 月 |
| 浮き上がりを生ずる中高層 RC 連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討 (その 13 地盤-建物系のロッキング試験(1) 概要及び地盤の支持力と沈下の性状) | 中津紀幸・丹野吉雄・青木雅路・石川裕次・田屋裕司 (竹中工務店)・篠崎洋三 (大成建設)・田尻清太郎・中井正一 (千葉大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 II、 pp.1025-1026 | H26 年 7 月 |
| 浮き上がりを生ずる中高層 RC 連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討 (その 19 浮き上がり架構の振動性状に関する検討(3)-地盤の影響に関する考察-) | 野口裕介・野々山昌峰・茂木良宏・長谷川達也・岡山真之介・溝淵知己 (大成建設)・鹿島孝 (竹中工務店)・田尻清太郎 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 II、 pp.1037-1038 | H26 年 7 月 |
| 密集市街地の街区性能評価に関する研究 (その 5)『密集市街地における協調的建て替えルール策定ガイドライン(案)』の策定 | 勝又済 (国総研)、神谷秀美 (マヌ都市建築研究所)、岩見達也、西澤繁毅 | 日本建築学会 2014 年度大会 (近畿)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 都市計画、 pp.645-646 | H26 年 7 月 |
| 密集市街地の街区性能評価に関する研究 (その 6) 協調的建て替えルールの策定における火災安全性能の評価方法 | 神谷秀美 (マヌ都市建築研究所)、勝又済 (国総研)、岩見達也、西澤繁毅 | 日本建築学会 2014 年度大会 (近畿)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 都市計画、 pp.647-648 | H26 年 7 月 |
| 密集市街地における換気・通風性能簡易評価ツールの開発 (その 3) 評価方法・評価指標の検討 | 西澤繁毅、勝又済 (国総研)、岩見達也、神谷秀美 (マヌ都市建築研究所)、小縣信也 (森村設計)、福本雅彦 (森村設計)、村田博道 (森村設計) | 日本建築学会 2014 年度大会 (近畿)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 環境工学 II、 pp.675-676 | H26 年 7 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|---------------------------------------|--|--|--------|
| 木造3階建て学校の実 大火災実験 | 鈴木淳一(国総研)、 萩原一郎、成瀬友 宏、鍵屋浩司、長谷 見雄二、安井 昇 (早稲田大学)、板垣 直行(秋田県立大 学)、泉 潤一(三井 ホーム)、逢坂達男 (住友林業(株))、加 来照彦((株)現代計画 研究所) | 安全工学シンポ ジウム講演予稿 集 | 日本学術会議 | pp.90-93 | H26年7月 |
| 湾岸地域の津波火災に 関する水槽実験 | 山下利史(日本海コ ンサルタント)、増 田達男(金沢工 大)、永野紳一郎 (金沢工大)、林吉 彦(国総研)、岩見 達也、橋本隆司(日 本海コンサルタン ト) | 日本建築学会 2014年度大会 (近畿)学術講演 梗概集 | 日本建築学会 | 防火、 pp.31-32 | H26年7月 |
| Strain Fields of the NE Japan Associated with Heterogeneous Rheological Structure During Subduction Zone Earthquake Cycles | Jun Muto, Bunichiro Shibazaki, Mako Ohzono | AOGS 11th Annual Meeting | Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) | SE27-D3- PM1-CC-003 (SE27-A009) | H26年7月 |
| Three-dimensional Rheological Structure of the Northeastern Japan Arc and Its Viscoelastic Deformation After the 2011 Tohoku-oki Earthquake | Bunichiro Shibazaki, Yoshihiko Nakai, Jun Muto, Takeshi Iinuma | AOGS 11th Annual Meeting | Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) | SE27-D3- PM1-CC-004 (SE27-A016) | H26年7月 |
| Modeling Slow Slips and Mega-thrust Seismic Slips off Tohoku Considering Low to High Speed Friction Behavior of the Shallow Plate Boundary | Bunichiro Shibazaki, Matt Ikari, Hiroyuki Noda | AOGS 11th Annual Meeting | Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) | SE20-D4- AM2-HH- 014 (SE20- A055) | H26年7月 |
| 仮想都市データの生成 を目的とした自治体規 模別の人口の空間密度 減衰式—地域特性を考 慮した空間密度減衰傾 向に関する分析 その 1— | 阪田知彦, 石井儀光 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | F-1 分冊, pp.809-810 | H26年7月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-----------|
| 大都市圏郊外の人口の空間密度減衰の特徴についてー地域特性を考慮した空間密度減衰傾向に関する分析 その2ー | 石井儀光, 阪田知彦 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | F-1 分冊, pp.811-812 | H26 年 7 月 |
| 予備実験結果を踏まえた実験空間の評価と選定 多機能トイレの利用集中緩和を目的としたトイレ空間の機能・広さの検証 その4 | 高橋 未樹子 (コマニー(株)), 添田 昌志 (HED)、佐藤 克志 (日本女子大)、小野 久美子、布田 健(国総研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | E-1 分冊, p.687-688 | H26 年 7 月 |
| 乳幼児連れ利用者の使いやすさ・安全性に配慮したトイレブースの検証実験 多機能トイレの利用集中緩和を目的としたトイレ空間の機能・広さの検証 その5 | 小野 久美子、内田 将夫(コンビウヰズ(株))、高橋 邦長 ((株)LIXIL)、布田 健 (国総研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | E-1 分冊, p.689-690 | H26 年 7 月 |
| 乳幼児連れ利用者に配慮したトイレブースにおける他の対象者への利用可能性の検討 多機能トイレの利用集中緩和を目的としたトイレ空間の機能・広さの検証 その6 | 亀野 敏志(日進医療器(株))、木原 由起子 ((株)LIXIL)、志村 誠二 (ナカ工業(株))、小野 久美子、布田 健 (国総研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | E-1 分冊, p.691-692 | H26 年 7 月 |
| 建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究 その2 海外における建築確認審査における BIM 応用事例調査とプロトタイプ検討 | 武藤 正樹、左海 冬彦 (ICBA)、小野 久美子、石原 直、加戸 啓太 (立命館大)、長谷川 直司 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | F-1 分冊, p.89-90 | H26 年 7 月 |
| Tsunami Source Model of the 1896 Sanriku Earthquake Inferred from Tide Gauge Records and Coastal Tsunami Heights | Yushiro Fujii, Kenji Satake (Univ. Tokyo) and Shigeru Yamaki (Seamous) | AOGS 11th Annual Meeting 2014 | Asia Oceania Geosciences Society | OS16-D4-PM2-CR-005 (OS16-A024) | H26 年 7 月 |
| 長周期地震動に対する超高層鉄骨造建築物の耐震安全性に関する検討 | 長谷川隆、福元敏之、田上淳、澤本佳和、久保田淳、時野谷浩良、鈴木康正、寺田岳彦、石井大吾、成原弘之、安田聡、金子洋文、宇佐美徹、小鹿紀英、鈴木芳隆、西山功、向井昭義、岩田善裕 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.160 | H26 年 7 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|--|---|-------------------|-----------|
| 開口部の日射熱取得性能および断熱性能の評価方法 | 倉山 千春、澤地 孝男、桑沢 保夫、宮田 征門、赤嶺 嘉彦、二宮 秀典、伊丹 清、上乘 正信、佐久間 英二、木下 泰斗、塩崎 智子、伊藤 春雄、齊藤 孝一郎、児島 輝樹、田代 達一郎、宮澤 千頭 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.161 | H26 年 7 月 |
| An Analytical Estimation on Seismic Performance of 3 Story Construction with “Sugi” CLT Panels Depending on Connection Properties | Tatsuya Miyake, Kazuyuki Matsumoto, Takahiro Tsuchimoto, Hiroshi Isoda, Naohito Kawai and Motoi Yasumura | Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2014 | 2014 World Conference on Timber Engineering and FPS 68th International Convention | | H26 年 8 月 |
| CLT 鋼板添え板木ねじ接合部の引張性能 | 中島昌一, 荒木康弘, 五十田 博, 中島史郎, 山口修由, 安村 基 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1 分冊, p.495-496 | H26 年 8 月 |
| Creep and duration of load characteristics of cross laminated timber | Shiro Nakajima, Atsushi Miyatake, Tatsuya Shibuwasa, Yasuhiro Araki, Nobuyoshi Yamaguchi, Takeshi Haramiishi, Naoto Ando, Motoi Yasumura | Proceedings of 13th World Conference on Timber Engineering | 13th World Conference on Timber Engineering | 電子媒体 | H26 年 8 月 |
| Dynamic and Static Lateral Load Tests on Full-Sized 3-Storey CLT Construction for Seismic Design | Takahiro Tsuchimoto, Naohito Kawai, Motoi Yasumura, Tatsuya Miyake, Hiroshi Isoda, Chihiro Tsuda, Sota Miura, Satoshi Murakami, Takafumi Nakagawa | Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2014 | 2014 World Conference on Timber Engineering and FPS 68th International Convention | | H26 年 8 月 |
| Embedding Behavior of Cross Laminated Timber Panels Manufactured from Sugi | Nobuyoshi Yamaguchi, Shiro Nakajima, Yasuhiro Araki, Atsushi Miyatake | Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2014 | 2014 World Conference on Timber Engineering and FPS 68th International Convention | PAP433 | H26 年 8 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|---|---|------------------|--------|
| Empirical Green's function simulation of ground motions for the 2013 Gokceada, Turkey, earthquake | Tezel, T., H. Miyake, and T. Yokoi | Proceedings of the 2nd European Conference on Earthquake Engineering and Seismology | European Association of Earthquake Engineering (EAEE) and European Seismological Commission (ESC) | Paper No.703 | H26年8月 |
| Lateral Loading Tests on CLT Shear Walls by Assembly of Narrow Panels and by A Large Panel with An Opening | Naohito Kawai, Takahiro Tsuchimoto, Chihiro Tsuda, Satoru Murakami, Sota Miura, Hiroshi Isoda and Tatsuya Miyake | Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2014 | 2014 World Conference on Timber Engineering and FPS 68th International Convention | | H26年8月 |
| RC 部材性能の評価精度を検証可能な実験データベースの構築と検証結果 その1 プロジェクト全体概要 | 田才晃, 楠浩一, 向井智久, 福山洋 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.563-564 | H26年8月 |
| RC 部材性能の評価精度を検証可能な実験データベースの構築と検証結果 その2 梁部材データ:せん断破壊型 | 菱沼崇宏, 田才晃, 楠浩一, 北山絢子, 向井智久, 石川裕次 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.565-566 | H26年8月 |
| RC 部材性能の評価精度を検証可能な実験データベースの構築と検証結果 その3 柱部材データ:せん断破壊型 | 北山絢子, 田才晃, 楠浩一, 菱沼崇宏, 向井智久, 石川裕次 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.567-568 | H26年8月 |
| RC 部材性能の評価精度を検証可能な実験データベースの構築と検証結果 その4 曲げ降伏先行型梁部材・柱部材データ | 石川裕次, 向井智久, 田才晃, 楠浩一, 北山絢子, 菱沼崇宏 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.569-570 | H26年8月 |
| RC 造非耐力壁の地震後の損傷状態に関する実大試験体実験 その1: 実験概要及び実験結果 | 小倉昌也, 谷昌典, 向井智久, RafikTaleb, 河野進 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.447-448 | H26年8月 |
| RC 造非耐力壁の地震後の損傷状態に関する実大試験体実験 その2: ひび割れ計測概要及び結果 | 谷昌典, 小倉昌也, 向井智久, RafikTaleb, 河野進 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.449-450 | H26年8月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|--|---|----------------------|--------|
| RC造非耐力壁付き2層 2スパン架構の水平加 力実験 その4:非耐 力壁の損傷と危険断面 および剛域 | 成瀬忠, 小谷祐希, 前川利雄, 出水俊 彦, 菊田繁美, 飯塚 信一, 松戸正士, 勅 使川原正臣, 楠浩 一, 向井智久 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.709-710 | H26年8月 |
| RESPONSE VALUES IN HYSTERESIS PROPERTIES BY ACCELERATION RECORDS | M. INUKAI, T. KASHIMA, and T. SAITO(Toyohashi University of Technology) | 2ECEES(2014) (The Second European Conference on Earthquake Engineering and Seismology)、 Usb | 2ECEES | Usb, File No. 227 | H26年8月 |
| SEISMIC BEHAVIOR OF REINFORCED CONCRETE WALLS FOR A PERFORMANCE BASED DESIGN | Susumu KONO, Msanori TANI, Tomohisa MUKAI, Hiroshi FUKUYAMA, | | European Conference on Earthquake Engineering | | H26年8月 |
| Three-Dimensional Analysis of an Irregular Ground with Embedded Foundation. Part I. Incident S-Wave | Hiroto Nakagawa, Shoichi Nakai (千葉 大) | Proceedings of 2ECEES | European Association of Earthquake Engineering, European Seismological Commission | | H26年8月 |
| Three-Dimensional Analysis of an Irregular Ground with Embedded Foundation. Part II. Incident Surface Waves | Shoichi Nakai (千葉 大)、 Hiroto Nakagawa | Proceedings of 2ECEES | European Association of Earthquake Engineering, European Seismological Commission | | H26年8月 |
| クロス・ラミネイティ ド・ティンバーによる 構造の設計法に関する 研究 その5 | 弥浦壮太(信州 大)・松田昌洋・三 宅辰哉・河合直人・ 荒木康弘・中川貴 文・林崎正伸 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1分冊, p.187-188 | H26年8月 |
| クロス・ラミネイティ ド・ティンバーによる 構造の設計法に関する 研究 その6 | 佐々新(信州大)・ 弥浦壮太・松田昌 洋・三宅辰哉・河合 直人・荒木康弘・中 川貴文・服部和徳 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1分冊, p.189-190 | H26年8月 |
| 建築物の地震後の継続 使用性に関する阻害要 因分析 その1 プロ ジェクト全体概要 | 向井智久, 喜々津仁 密, 森田高市, 飯場 正紀, 平出務, 長谷 川隆, 加藤博人, 谷 昌典, 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.37-38 | H26年8月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|---------------------------------|--------------|----------------------|--------|
| 建築物の地震後の継続 使用性に関する阻害要 因分析 その2 阻害 要因分析の方法 | 喜々津仁密, 向井智 久, 森田高市, 飯場 正紀, 平出務, 長谷 川隆, 加藤博人, 谷 昌典 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.39-40 | H26年8月 |
| 建築物の地震後の継続 使用性に関する阻害要 因分析 その3 RC造 庁舎の継続使用に關 する調査 | 加藤博人, 谷昌典, 向井智久, 喜々津仁 密, 森田高市, 飯場 正紀, 平出務, 長谷 川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.41-42 | H26年8月 |
| 建築物の地震後の継続 使用性に関する阻害要 因分析 その4 体育 館の地震後の継続使用 状況に関する調査 | 長谷川隆, 向井智 久, 喜々津仁密, 森 田高市, 飯場正紀, 平出務, 加藤博人, 谷昌典 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.43-44 | H26年8月 |
| 建築物の地震後の継続 使用性に関する阻害要 因分析 その5 杭基 礎建物の継続使用に關 する調査 | 平出務, 飯場正紀, 向井智久, 喜々津仁 密, 森田高市, 加藤 博人, 谷昌典, 長谷 川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | 構造IV, pp.45-46 | H26年8月 |
| 地震観測記録に基づく 建築物の地震入力と地 震応答の検討 その2 低層建物における相互 作用効果の影響 | 小豆畑達哉、井上波 彦(国総研)、岡野創 (小堀鐸二研究所)、 鹿嶋俊英 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2分冊、 pp.943-944 | H26年8月 |
| 集合住宅における緑の カーテンの利用実態と 効果 | 加藤真司, 島田知幸 (UR), 楠元美苗 (UR), 小木曾裕(UR リンケージ) | 都市計画報告集 | 都市計画学会 | No.13, 44-48 | H26年8月 |
| 低層杭支持RC造建物の 地震観測記録から推 定される相互作用効果 その1 建物のシミュ レーション解析と基礎入 力動の評価 | 山添正俊(小堀鐸二 研究所)、小豆畑達 哉、井上波彦(国総 研)、岡野創(小堀鐸 二研究所) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2分冊、 pp.3-4 | H26年8月 |
| 低層杭支持RC造建物の 地震観測記録から推 定される相互作用効果 その2 地盤ばねの周 波数依存性を考慮した 同定による分析 | 岡野創(小堀鐸二研 究所)、小豆畑達 哉、井上波彦、山添 正稔(小堀鐸二研究 所) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2分冊、 pp.5-6 | H26年8月 |
| 引きボルト式集成材フ レーム接合部の強度性 能に関する研究 | 早崎洋一(建材試験 センター)・荒木康 弘・河合直人・稲山 正弘・中島史郎 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1分冊、 p.447-448 | H26年8月 |
| 極短周期地震動を入力 した旧耐震木造住宅の 実大振動実験 (その 1) | 松森泰造(防災科学 技研)・境有紀・汐 満将史・五十田博・ 荒木康弘 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1分冊、 p.409-410 | H26年8月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|-----------------------------|--------------|----------------------------------|-----------|
| 極短周期地震動を入力した旧耐震木造住宅の実大振動実験 (その2) | 境有紀 (筑波大)・松森泰造・汐満将史・五十田博・荒木康弘 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1 分冊, p.411-412 | H26 年 8 月 |
| 極短周期地震動を入力した旧耐震木造住宅の実大振動実験 (その3) | 汐満将史 (筑波大)・松森泰造・境有紀・五十田博・荒木康弘 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1 分冊, p.413-414 | H26 年 8 月 |
| 建築防火研究における縮尺模型実験の活用 | 樋本圭佑 | 日本燃焼学会誌 | 日本燃焼学会 | Vol.56, No.177, pp.205-211 | H26 年 8 月 |
| 鋼管コッターおよびあと施工アンカーを併用した増設スラブ接合方法の研究 その4 スラブ試験体による長期載荷実験の結果 (ひび割れ、目開き幅、振動数など) | 佐藤眞一郎, 田沼毅彦, 中野克彦, 濱崎仁, 福山洋, 細川洋治, 向井智久, 矢幡秀介, 塩原等 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.655-656 | H26 年 8 月 |
| 修復性を考慮した RC 造建築物の耐震性能評価に関する研究 | 池田智紀, 向井智久, 衣笠秀行 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.535-536 | H26 年 8 月 |
| 接着系あと施工アンカーの長期特性の評価に関する実験 その1 引張クリープ特性の評価 | 濱崎仁, 中野克彦, 福山洋, 細川洋治, 向井智久, 渡辺一弘, 田沼毅彦 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.691-692 | H26 年 8 月 |
| 中層木造建築を想定した集成材フレーム接合部試験 | 荒木康弘 (建築研究所)・稲山正弘・五十田博・腰原幹雄・中島史郎・山口修由・宮田雄二郎 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1 分冊, p.179-180 | H26 年 8 月 |
| 昼光利用連動制御における照明エネルギー削減効果の評価に関する研究 照明設備における制御パラメータの影響 | 張本和芳 (大成建設(株)市原真希 (大成建設(株)三木保弘, 吉澤望 (東京理科大), 井上隆 (東京理科大), 加藤未佳 (金沢工大) | 電気設備学会 全国大会 講演論文集 | 電気設備学会 | | H26 年 8 月 |
| 鉄筋コンクリート造方立て壁・袖壁付き柱の骨格曲線評価 その1: 方立て壁の場合 | 相澤勇人, 向井智久, 衣笠秀行, 宮下卓也 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.461-462 | H26 年 8 月 |
| 鉄筋コンクリート造方立て壁・袖壁付き柱の骨格曲線評価 その2: 袖壁付き柱の場合 | 宮下卓也, 相澤勇人, 向井智久, 衣笠秀行 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.463-464 | H26 年 8 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|-------------------|----------------------|--------|
| 東北地方太平洋沖地震における杭基礎被害の要因分析に向けた検討その3 杭基礎の強度・変形特性に関する実験 | 金子治, 中井正一, 阿部秋男, 向井智久 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.699-700 | H26年8月 |
| 平成26年度設備設計一級建築士講習テキスト | 山海 敏弘 | 平成26年度 設備設計一級建築士講習テキスト | 建築技術教育普及センター | | H26年8月 |
| 平成26年度設備設計一級建築士定期講習テキスト | 山海 敏弘 | 平成26年度 設備設計一級建築士定期講習テキスト | 建築技術教育普及センター | | H26年8月 |
| 枠組壁工法による中層木造建築物実現に向けた構造検討 | 木本勢也 (日本ツーバイフォー建築協会)・中島史郎・山口修由・荒木康弘・中川貴文・辻村行雄・小松弘昭・永井渉 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-1 分冊, p.553-554 | H26年8月 |
| Dynamic Behaviour of SRC Buildings Damaged by the 2011 Great East Japan Earthquake Based on Strong Motion Records | Toshihide KASHIMA | Second European Conference on Earthquake Engineering and Seismology (2ECEES) | | #391 | H26年8月 |
| Dynamic Properties Change of Soil - structure Interaction of SRC Building before and after the 2011 Off The Pacific Coast Of Tohoku Earthquake | Koichi MORITA and Toshihide KASHIMA | Second European Conference on Earthquake Engineering and Seismology (2ECEES) | | #451 | H26年8月 |
| Seismic Isolation as a Rehabilitation Technology for Improving Seismic Performance of RC Building in Armenia | Nazeli GALSTYAN, Shunsuke SUGANO, Toshihide KASHIMA, Matsutaro SEKI | Second European Conference on Earthquake Engineering and Seismology (2ECEES) | | #221 | H26年8月 |
| メッシュデータによる食料品買い物施設へのアクセス性の推計 | 石井儀光 | 日本オペレーションズ・リサーチ学会 秋季研究発表会 アブストラクト集 | 日本オペレーションズ・リサーチ学会 | pp.80-81 | H26年8月 |
| 免震建築物の設計用地震層せん断力係数に関する検討 | 飯場正紀、田村和夫、猿田正明、西村拓也、森川和彦、北村佳久、小林正人、石原直 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.162 | H26年8月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|---------------------------------|--------------|--------------------|--------|
| 2011年東北地方太平洋 沖地震による超高層建 物の振動特性の変動 | 鹿嶋俊英,小山信,井 上波彦(国総研),小豆 畑達哉(国総研) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ, pp.969-970 | H26年9月 |
| ALCパネル外壁・床を 有する中層木造建築物 の耐火性能に関する実 験的研究 その1 試 験体仕様と加熱実験の 概要 | 大須賀正実、毛利 隆、塚本忠、松下健 一 (ALC協会)、鈴 木淳一、平光厚雄 (国総研)、水上点 晴、中島史郎、荒木 康弘、山口修由 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.273-274 | H26年9月 |
| ALCパネル外壁・床を 有する中層木造建築物 の耐火性能に関する実 験的研究 その2 加 熱実験結果 | 毛利隆、大須賀正 実、塚本忠、松下健 一 (ALC協会)、鈴 木淳一、平光厚雄 (国総研)、水上点 晴、中島史郎、荒木 康弘、山口修由 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.275-276 | H26年9月 |
| ALCパネル外壁・床を 有する中層木造建築物 の耐火性能に関する実 験的研究 その1 試 験体の仕様と加熱実験 の概要 | 大須賀正実 (ALC 協会)、鈴木淳一 (国総研)、毛利隆 (ALC協会)、水上 点晴、中島史郎、荒 木康弘、山口修由、 平光厚雄 (国総 研)、塚本忠 (ALC 協会)、松下健一 (ALC協会) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-3121 | H26年9月 |
| ALCパネル外壁・床を 有する中層木造建築物 の耐火性能に関する実 験的研究 その2 加 熱実験結果 | 毛利隆 (ALC協 会)、鈴木淳一 (国 総研)、大須賀正実 (ALC協会) 水上 点晴、中島史郎、荒 木康弘、山口修由、 平光厚雄 (国総 研)、塚本忠 (ALC 協会)、松下健一 (ALC協会) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-3122 | H26年9月 |
| ALCパネルを用いた中 層木造建築物の床衝撃 音性能に関する実験的 研究 その1 試験概 要と床衝撃音遮断性能 | 塚本忠 (ALC協 会)、平光厚雄 (国 総研)、松下健一 (ALC協会)、中島 史郎、荒木康弘、山 口修由、鈴木淳一 (国総研)、大須賀 正実 (ALC協会)、 毛利隆 (ALC協 会) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-40102 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|--|--------------------|-----------|
| ALC パネルを用いた中層木造建築物の床衝撃音性能に関する実験的研究 その2 床衝撃遮断性能に与える影響の考察 | 松下健一 (ALC 協会)、平光厚雄 (国総研)、塚本忠 (ALC 協会)、中島史郎、荒木康弘、山口修由、鈴木淳一 (国総研)、大須賀正実 (ALC 協会)、毛利隆 (ALC 協会) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-40103 | H26 年 9 月 |
| ALC パネルを用いた中層木造建築物の床衝撃音遮断性能に関する実験的研究 (その1) 試験概要と床衝撃音遮断性能 | 塚本忠、平光厚雄、松下健一、中島史郎、荒木康弘、山口修由、鈴木淳一、大須賀正実、毛利隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp217-218 | H26 年 9 月 |
| ALC パネルを用いた中層木造建築物の床衝撃音遮断性能に関する実験的研究 (その2) 床衝撃音遮断性能に与える影響の考察 | 松下健一、平光厚雄、塚本忠、中島史郎、荒木康弘、山口修由、鈴木淳一、大須賀正実、毛利隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp219-220 | H26 年 9 月 |
| An Experimental Study on Confined RC Wall Boundary Regions under Uniaxial Monotonic and Cyclic Reversal Loadings | Eko Yuniarsyah (東工大), Rafik Taleb (東工大), Susumu Kono (東工大), Masanori Tani | Proceedings of the 16th Japan-Taiwan-Korea joint seminar on earthquake engineering for building structures | The Japan-Taiwan-Korea joint seminar on earthquake engineering for building structures | pp.19-28 | H26 年 9 月 |
| CLT の曲げ、縦圧縮、縦引張り強度性能推定の検討 | 宮武敦、中島史郎、藤田和彦、小玉泰義、渋沢龍也、杉本健一、平松靖、長尾博文、軽部正彦、宇京齊一郎、新藤健太、井道裕史、加藤英雄、孕石剛志 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ pp323-324 | H26 年 9 月 |
| Comparison of Fire Spread on the Wall and Fire Spread in the Shaft | 牛雪民、長谷見雄二 (早稲田大)、鍵屋浩司 (建研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.57-58 | H26 年 9 月 |
| E-ディフェンス実験に基づく大規模空間吊り天井の脱落被害低減技術開発 その1 プロジェクト概要 | 梶原浩一(防災科研), 佐々木智大(防災科研), 青井淳(防災科研), 田川浩之(防災科研), 壁谷澤寿海(東大), 清家剛(東大), 山田哲(東工大), 福山洋 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ, pp.997-998 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|---------------------------------|--------------|---------------------|-----------|
| FDS による水平方向に 並んだ複数開口からの 噴出熱気流性状の検討 | 中村正寿 (大成建 設)、村岡宏 (大林 組)、吉岡英樹 (国 総研)、鍵屋浩司、 成瀬友宏 (建研) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.357-360 | H26 年 9 月 |
| PC 板の耐火加熱による 変形と変形拘束力 | 茂木武 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | pp.387-388 | H26 年 9 月 |
| Performance of Confined RC Rectangular Wall Boundary Regions under Cyclic Loadings Part I: Experimental Program | Eko Yuniarsyah (東 工大), Rafik Taleb (東工大), Masaya Ogura (長谷工), Susumu Kono (東工 大), Masanori Tani | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-2, pp.347-348 | H26 年 9 月 |
| Performance of Confined RC Rectangular Wall Boundary Regions under Cyclic Loadings Part II: Experimental Results and Discussion, | Rafik Taleb (東工 大), Eko Yuniarsyah (東工大), Masaya Ogura (長谷工), Susumu Kono (東工 大), Masanori Tani | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | C-2, pp.349-350 | H26 年 9 月 |
| RC 造非耐力壁付き 2 層 2 スパン架構の水平加 力実験 その 2: 実験結 果 | 濱田真(熊谷組), 鈴 木英之(安藤ハザマ), 出水俊彦(佐藤工 業), 石岡拓(戸田建 設), 金川基(西松建 設), 松戸正士(フジ タ), 成瀬忠(前田建 設), 勅使川原正臣 (名大), 楠浩一(東大 地震研), 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.705-706 | H26 年 9 月 |
| RC 造非耐力壁付き 2 層 2 スパン架構の水平加 力実験 その 3: 中柱周 囲の損傷と変形性状 | 鈴木英之 (安藤ハザ マ)、近藤祐輔 (熊 谷組)、出水俊彦 (佐藤工業)、金川 基 (西松建設)、松 戸正士 (フジタ)、 堀伸輔 (前田建 設)、石岡拓 (戸田 建設)、勅使川原正 臣 (名古屋大学)、 楠浩一 (東京大 学)、加藤博人 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV、 pp.707-708 | H26 年 9 月 |
| RC 部材性能の評価精度 を検証可能な実験デー タベースの構築と検証 結果 その 1: プロジ ェクト全体概要 | 田才晃(横国大), 楠 浩一(東大地震研), 福山洋, 向井智久 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.563-564 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|----------------------------|--------------|---------------------|--------|
| RC 部材性能の評価精度 を検証可能な実験デー タベースの構築と検証 結果 その5:腰壁・ 垂れ壁付き梁部材 | 渡邊秀和(東工大), 田才晃(横国大大学 院), 田尻清太郎, 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.571-572 | H26年9月 |
| RC 部材性能の評価精度 を検証可能な実験デー タベースの構築と検証 結果 その6:袖壁付 きRC柱 | 磯雅人(福井大大学 院), 田才晃(横国大 大学院), 田尻清太 郎, 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.573-574 | H26年9月 |
| RC 部材性能の評価精度 を検証可能な実験デー タベースの構築と検証 結果 その7:耐力壁 部材 | 坂下雅信(京大大学 院), 田才晃(横国大 大学院), 谷昌典, 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.575-576 | H26年9月 |
| RC 部材性能の評価精度 を検証可能な実験デー タベースの構築と検証 結果 その8:柱梁接 合部 | 楠原文雄(東大), 田 才晃(横国大大学 院), 田尻清太郎, 福山洋 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.577-578 | H26年9月 |
| アルミ樹脂積層内装材 の燃焼発熱性状に関す る模型箱試験 | 田村政道、西尾悠 平、野口貴文(東京 大学)、吉岡英樹(国 総研)、吉田正志、 成瀬友宏、兼松 学 (東京理科大学)、安 藤達夫、長谷善博 (三菱樹脂(株))*3、 棚池 裕((株)HKY) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.175-176 | H26年9月 |
| アンケートによる設備 機器の保有状況及び使 い方に関する調査 その1 戸建住宅の暖房 設備に関する調査結果 | 岸田 真一 (住環境 計画研究所)、中村 美紀子 (住環境計画 研究所)、桑沢 保夫 (建築研究所)、三 浦 尚志 (国土技術 政策総合研究所)、 赤嶺 嘉彦 (国土技 術政策総合研究所) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.1321-1322 | H26年9月 |
| ウェブのモーメント伝 達効率が低い梁を有す る部分架構の実験 その 5 耐力に関する検討 | 三木徳人、山田哲 (東工大)、長谷川 隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造III、 p.705-706 | H26年9月 |
| 沖縄における新たな屋 内緑化の提案～「緑の カーテン」の効果検証 を通じて～ | 加藤真司 | 平成26年度 亜熱帯緑化事例 発表会資料 | 沖縄美ら島財 団 | 67-83 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|-----------------------------|--------------|--------------------|-----------|
| オフィスビルを対象とした上階延焼危険検証法の適用に関する検討 | 村岡 宏(大林組)、西村光太(鹿島建設)、野口貴文(東京大学)、中村正寿(大成建設)、出口嘉一(竹中工務店)、長谷見雄二(早稲田大学)、吉岡英樹(国総研)、大宮喜文、野秋政希(東京理科大学)、森田 武(清水建設)、成瀬友宏、萩原一郎 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.349-352 | H26 年 9 月 |
| 火災加熱の状況が木製床及び屋根の防耐火性能に与える影響 (その6) 実験の安全管理 1 実施条件、建物消火、燃焼抑制 | 原崇之、安井昇、長谷見雄二、角田彩乃(早大)、鈴木淳一(国総研)、水上点睛 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.361-364 | H26 年 9 月 |
| クロス・ラミネイティド・ティンバー (CLT) の座屈性状 | 中島史郎、宮武敦、渋沢龍也、新藤健太、荒木康弘、孕石剛志、中島洋 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ pp319-320 | H26 年 9 月 |
| クロス・ラミネイティド・ティンバーによる構造の設計法に関する研究 その1 研究の目的と概要 | 河合直人(工学院大)・安村基・五十田博・腰原幹雄・三宅辰哉・槌本敬大・荒木康弘・中川貴文 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | C-1, 179-180 | H26 年 9 月 |
| クロス・ラミネイティド・ティンバーによる構造の設計法に関する研究 その2 材料組成をパラメータとしたスギ CLT パネルの面外曲げ試験 | 渡部博(日本 CLT 協会)・藤田和彦・槌本敬大・河合直人・中島洋 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | C-1, 181-182 | H26 年 9 月 |
| クロス・ラミネイティド・ティンバーによる構造の設計法に関する研究 その3 引きボルト接合部における試験体材料の品質・性能(曲げヤング係数と密度)の影響 | 後藤隆洋(日本住宅・木材技術センター)・鈴木圭・清水庸介・中川貴文・河合直人・三宅辰哉・槌本敬大・五十田博 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | C-1, 183-184 | H26 年 9 月 |
| クロス・ラミネイティド・ティンバーによる構造の設計法に関する研究 その4 引きボルト接合部に於ける端距離・縁距離の影響 | 鈴木圭(木構造振興)・藤田和彦・石山央樹・中川貴文・河合直人・三宅辰哉・槌本敬大・五十田博 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | C-1, 185-186 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------------------|--------------|--------------------|--------|
| クロス・ラミネイティ ド・ティンバーによる 構造の設計法に関する 研究 その7 平成24 年度大型有開口パネル 実大構面水平加力実験 に対する FEM 解析の適 合性 | 仁平瑛士（日本シス テム設計）・松本和 行・三宅辰哉・中川 貴文・榎本敬大・五 十田博 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | C-1, 191-192 | H26年9月 |
| 鋼板挿入式ドリフトピ ン接合柱・はり接合部 の火災加熱実験 | 中野裕晶、安井昇、 長谷見雄二、渥美良 紀、原崇之（早 大）、石山智（秋田 県立大）、鈴木淳一 （国総研）、水上点 晴 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.281-282 | H26年9月 |
| 個別要素法で用いる4 階建枠組壁工法建築物 モデル化の手法の検討 （開口をもつ耐力壁の 再評価） | 塩出宏紀（東大）、 高橋徹（千葉大）、 中川貴文（国総 研）、永井渉（三井 ホーム）、山口修由 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | DVD-22067 | H26年9月 |
| コンクリートの中性化 に及ぼすコンクリート 用混和材料の影響 その 1 実験計画と試験結 果 | 下屋敷朋千(BL), 棚 野博之, 土屋直 子, 鹿毛忠継（国総 研）, 古賀純子（国 総研）, 濱崎 仁 （芝浦工大） | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | A-1, pp.271-272 | H26年9月 |
| コンクリートの中性化 に及ぼすコンクリート 用混和材料の影響 その 2 中性化速度の評 価 | 鹿毛忠継（国総 研）, 棚野博之, 土 屋直子, 濱崎 仁 （芝浦工大）, 古賀 純子（国総研）, 下 屋敷朋千(BL) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | A-1, pp.273-274 | H26年9月 |
| コンクリートの調合計 算方法のための調査お よび実験 その3 呼 び強度とセメント水比 | 大寺雄也, 佐藤幸恵, 道正泰弘, 西 祐宜, 宮 野和樹, 渡邊悟士, 土 屋直子 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | A-1, p.517-518 | H26年9月 |
| コンクリート床スラブ によるH形断面梁の横 座屈補剛効果に関する 検討 その4 横補剛の 種類と曲げモーメント 分布を主変数とする繰 返し載荷実験 | 伊賀はるな、聲高裕 治（京大）、伊山潤 （東大）、長谷川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.871-872 | H26年9月 |
| コンクリート床スラブ によるH形断面梁の横 座屈補剛効果に関する 検討 その5 実験結果 および塑性変形能力の 評価 | 聲高裕治、伊賀はる な（京大）、伊山潤 （東大）、長谷川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.873-874 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-----------------------|--------------|------------------------------|--------|
| コンクリート床スラブによるH形断面梁の横座屈補剛効果に関する検討 その6 曲げモーメント分布を変化させた実験結果に対する有限要素解析による再現性検証 | 稲本暁、伊山潤（東大）、聲高裕治（京大）、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.875-876 | H26年9月 |
| コンクリート床スラブによるH形断面梁の横座屈補剛効果に関する検討 その7 曲げモーメント分布の影響に関する解析的検討 | 伊山潤、稲本暁（東大）、聲高裕治（京大）、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.877-878 | H26年9月 |
| 縮尺の異なる空間における明るさ感の違いに関する検討 | 安益圭介（東京理科大）、永松雄大（東京理科大）、山口秀樹、加藤未佳（金沢工大）、原直也（関西大学）、三木保弘、吉澤望（東京理科大） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | | H26年9月 |
| その1 東南アジアにおける人口及び経済の動向に関する統計的把握 東南アジアにおける日本の住宅生産技術の普及・展開に関する研究 | 角倉英明、長谷川直司、小野久美子、左海冬彦（ICBA） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | F-1・ 建築社会システム・ 375-376 | H26年9月 |
| 昼光利用時の下限調光率と設定照度が照明消費電力削減に及ぼす影響 | 三木保弘、市原真希（大成建設）、張本和芳（大成建設）、吉澤望（東京理科大）、井上隆（東京理科大）、加藤未佳（金沢工業大学）、山口秀樹、望月悦子（千葉工業大学） | 照明学会全国大会 講演論文集 | 日本照明学会 | | H26年9月 |
| つくば市庁舎における東北地方太平洋沖地震の地震動特性について | 森清隆(安藤ハザマ技術研究所),仲野健一(安藤ハザマ技術研究所),境茂樹(安藤ハザマ技術研究所),小山信,鹿嶋俊英,飯場正紀 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ, pp.395-396 | H26年9月 |
| パッケージ型空調機の圧縮機運転パターンが効率に与える影響 | 山口秀樹、宮田征門（国総研）、澤地孝男（国総研）、大野慶祐（早稲田大学）、齋藤潔（早稲田大学） | 日本冷凍空調学会年次大会 講演論文集 | 日本冷凍空調学会 | | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------|--------------|------------------------|--------|
| 非住宅建築物の昼光利用による照明エネルギー削減に関する実態比較調査 | 三木保弘, 張本和芳 (大成建設), 市原真希 (大成建設), 鹿毛比奈子 (大成建設), 吉澤望 (東京理科大), 井上隆 (東京理科大), 小林健介 (広島大学), 望月悦子 (千葉工業大学), 山口秀樹, 加藤未佳 (金沢工業大学), 一ノ瀬雅之 (首都大学東京) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | | H26年9月 |
| 非住宅建築物の昼光利用による照明エネルギー削減に関する実態比較調査 その1 調査目的及び調査方法 | 三木保弘, 張本和芳 (大成建設), 市原真希 (大成建設), 鹿毛比奈子 (大成建設), 吉澤望 (東京理科大), 井上隆 (東京理科大), 小林健介 (県立広島大), 望月悦子 (千葉工業大), 山口秀樹, 加藤未佳 (金沢工業大), 一ノ瀬雅之 (首都大), | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | | H26年9月 |
| 非住宅建築物の昼光利用による照明エネルギー削減に関する実態比較調査 その2 調査結果 | 伏江遼 (東京理科大), 伴琢磨 (東京理科大), 赤池亮 (東京理科大), 小林謙介 (県立広島大), 三木保弘, 張本和芳 (大成建設), 市原真希 (大成建設), 吉澤望 (東京理科大), 井上隆 (東京理科大), 望月悦子 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | | H26年9月 |
| ミスマッチ問題の立地特性とミスマッチ問題を抱える世帯の推計 | 五十石俊祐 (筑波大), 岩田司 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 建築社会システム, p201-p202 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|---------------------------------|--------------|------------------------|--------|
| 木質耐火構造の区画貫 通部の性能評価方法 その1 検討概要およ び試験体仕様 | 玉川祐司(ミサワホ ーム)、長谷見雄二 (早大)、鈴木淳一 (国総研)、水上点 晴、遊佐秀逸(ベタ ーリビング)、上川 大輔(国総研)、泉 潤一(三井ホー ム)、関真理子(住 友林業)、寺垣拓志 (A&A マテリア ル) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.283-284 | H26年9月 |
| 木造3階建て学校建築 における火災時の避難 安全性 標準プランに 対する避難安全検証 | 浅川新、長谷見雄二 (早稲田大)、仁井 大策、稲垣淳哉(早 稲田大) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.119-120 | H26年9月 |
| 枠組壁工法による中層 木造建築物実現に向け た構造検討 | 木本勢也(2x4協 会)、中島史郎、山 口修由、荒木康弘、 中川貴文(国総 研)、辻村行雄(2x4 協会)、小松弘昭 (三井ホーム)、永 井渉 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-22277 | H26年9月 |
| 引張ブレース構造に関 する研究(その1 梁端ピ ンディテール接合部の 実験(1)) | 吉敷祥一、深谷桂 恵、巽信彦(大工 大)、山田哲(東工 大)、長谷川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1175-1176 | H26年9月 |
| 引張ブレース構造に関 する研究(その2 梁端ピ ンディテール接合部の 実験(2)) | 深谷桂恵、巽信彦、 吉敷祥一(大工 大)、山田哲(東工 大)、長谷川隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1177-1178 | H26年9月 |
| 引張ブレース構造に関 する研究(その3 引張ブ レース付き柱梁架構の 実験(1)) | 佐藤亮太、巽信彦、 河野由佳、吉敷祥一 (大工大)、山田哲 (東工大)、長谷川 隆 | 日本建築学会大 会学術講演梗概 集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1179-1180 | H26年9月 |
| 引張ブレース構造に関 する研究(その4 引張ブ レース付き柱梁架構の 実験(2)) | 巽信彦、佐藤亮太、 河野由佳、吉敷祥一 (大工大)、山田哲 (東工大)、長谷川 隆 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1181-1182 | H26年9月 |
| 羽根付き鋼管杭の回転 貫入による周辺地盤の 土性変化に関する検討 | 久世直哉(ベターリ ビング)、末政直晃 (東京都市大)、井 上波彦(国総研)、 平出 務、二木幹夫 (ベターリビング) | 2014年度日本 建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造Ⅰ、 pp.709-710 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|----------------------------------|--------------|---------------------------|--------|
| 屋根の断熱性に及ぼすウレタン塗膜複合防水層の色彩の影響 | 全承植(千葉工大), 李峻(忠南大), 宮内博之, 石原沙織(千葉工大), 宮内香織(忠南大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-1, pp.1255-1256 | H26年9月 |
| 加速度記録の水平面内最大値の評価方法に関する検討 | 小山信、大川出(東京ソイル)、中川博人 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2, pp.309-310 | H26年9月 |
| 改良経験式による長周期地震動の応答スペクトルに関する検討ーSRSSとの比較ー | 中川博人、小山信、大川出(東京ソイル) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2, pp.271-272 | H26年9月 |
| 開口を有する建築物の津波波力に関する基礎的研究 | 喜々津仁密, 政岡沙央理(環境シミュレーション), 奥田泰雄(国総研) | 日本流体力学会 年会 2014 論文集 | 日本流体力学会 | | H26年9月 |
| 開口噴出火炎による上階延焼抑制のための設計手法検討に関する研究 | 神戸麻千子、安井昇、渡邊真莉子、長谷見雄二(早稲田大学)、鈴木淳一(国総研)、成瀬友宏 | 日本建築学会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.353-356 | H26年9月 |
| 外壁の診断・調査費用に関する調査研究 | 眞方山美穂(国総研), 棚野博之, 鹿毛忠継(以下, 国総研), 根本かおり, 古賀純子 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.1351-1352 | H26年9月 |
| 各地域におけるシーリング目地周辺の汚染に関する研究 | 安藤克浩(カネカ), 久住明(カネカ), 宮内博之 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-1, pp.1285-1286 | H26年9月 |
| 換気方式を勘案した小屋裏換気口面積の要求性能に関する検討 | 田坂太一(建材試験センター)・齋藤宏昭・佐伯智寛・榎本敬大 | 日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿) | 日本建築学会 | D-2, 277-278 | H26年9月 |
| 観測地震波を用いた弾塑性解析による応答値 | 犬飼瑞郎、鹿嶋俊英、齊藤大樹 | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 DVD | 日本建築学会 | DVD, File No. 21523 | H26年9月 |
| 基盤が平坦なサイトにおける微動H/Vピーク周期の時間的・空間的ばらつきの一解釈 | 元木健太郎(小堀鐸二研究所), 渡辺哲史(小堀鐸二研究所), 加藤研一(小堀鐸二研究所), 武居幸次郎(鹿島建設), 山中浩明(東京工大), 飯場正紀, 小山信 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造II, pp.353-354 | H26年9月 |
| 既存木造建築物の木質部位の強度健全性診断(4) プローブの引抜抵抗を用いた現場診断法 | 山口修由 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | DVD-22197 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------|--------------|----------------------|--------|
| 脚部気温および床面温が体感に及ぼす影響 その1 被験者実験の概要と安定時における温冷感 | 室 恵子 (足利工業大学)、齋藤 宏昭 (足利工業大学)、桑沢 保夫 (建築研究所)、赤嶺 嘉彦 (国土技術政策総合研究所) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.367-368 | H26年9月 |
| 拠点建物の地震火災類焼対抗性を評価するための等価標準火災時間に関する基礎的検討 | 野竹宏彰 (清水建設)、西野智研、南部世紀夫 (清水建設) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.13-14 | H26年9月 |
| 強震時における基礎底面の滑動に関する加振実験 | 高山洋平(東大大学院)、福山洋、細川洋治(東大地震研)、壁谷澤寿一(国総研)、壁谷澤寿海(東大地震研)、加藤周二(東大大学院)、高橋豪(横国大大学院) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 I, pp.593-594 | H26年9月 |
| 局所火災を対象としたSP 等による柱部材の入射熱流束低減効果に関する実験 その1 実験概要およびブランク実験 | 鈴木稔、清水達記、野秋政希、大宮喜文 (東京理科大学)、山口純一(大林組)、鈴木淳一(国総研)、抱憲誓(鹿島建設)、森田武(清水建設)、長岡勉(竹中工務店)、道越真太郎(大成建設)、成瀬友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.131-132 | H26年9月 |
| 局所火災を対象としたSP 等による柱部材の入射熱流束低減効果に関する実験 その2 実験結果 | 清水達記、鈴木稔、野秋政希、大宮喜文 (東京理科大学)、山口純一(大林組)、鈴木淳一(国総研)、抱憲誓(鹿島建設)、森田武(清水建設)、長岡勉(竹中工務店)、道越真太郎(大成建設)、成瀬友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.133-134 | H26年9月 |
| 形状記憶バネを用いたシーリング目地の動的試験方法の開発、その1 試験装置 | 久住明 (カネカ)、安藤克浩 (カネカ)、桐林亨 (積水ハウス)、中島亨 (カネカ)、宮内博之 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-1, pp.1283-1284 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|---------------------------|--------------|------------------------|--------|
| 建築基準法において集団既定（防火）が目標とする性能の評価に向けた基礎的検討～統計指標を用いた建築物の防火上の既存不適格に関する推計の手法について～ | 秋元康男・樋本圭佑・田中哮義 | 日本建築学会大会（近畿） 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp.15-16 | H26年9月 |
| 建築設備耐震設計・施工指針 2014年版 | 山海 敏弘 | 建築設備耐震設計・施工指針 2014年版 | 日本建築センター | | H26年9月 |
| 建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究 その1 海外における建築確認審査におけるBIM応用事例調査とプロトタイプ検討 | 武藤正樹、左海冬彦、小野久美子、石原直、加戸啓太、長谷川直司 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2分冊、 p89-90 | H26年9月 |
| 建築物の地震後の継続使用性に関する阻害要因分析 その3 RC造庁舎の継続使用に関する調査 | 加藤博人、谷昌典、向井智久、喜々津仁密、長谷川隆、平出務、飯場正紀（北海道大学）、森田高市（国総研） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造I、 pp.41-42 | H26年9月 |
| 建築物の地震後の継続使用性に関する阻害要因分析 その4 体育館の地震後の継続使用状況に関する調査 | 長谷川隆、喜々津仁密、森田高市（国総研）、向井智久、飯場正紀、平出務、加藤博人、谷昌典 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造I、 p.43-44 | H26年9月 |
| 建築物の地震後の継続使用性に関する阻害要因分析 その5 杭基礎建物の継続使用に関する調査 | 平出 務、飯場正紀（北海道大学）、向井智久、加藤博人、谷 昌典、長谷川隆、森田高市（国総研）、喜々津仁密 | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造I、 pp.45-46 | H26年9月 |
| 軒下部に衝突する火炎による隣棟延焼に関する模型実験 | 樋本圭佑・出口嘉一 | 日本建築学会大会（近畿） 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp.191-192 | H26年9月 |
| 原位置載荷実験のシミュレーション解析に基づく羽根付き鋼管杭の水平抵抗 | 高田光真（大阪大）、柏尚稔、宮本裕司（大阪大） | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造I、 pp.721-722 | H26年9月 |
| 戸建住宅における液状化被害に関する統計的分析（その1. アンケート調査結果） | 伊集院博（旭化成ホームズ）、平出務、川崎淳志（ミサワホーム）、菅 将憲（大和ハウス工業）、岡野泰三（三井ホーム） | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造I、 pp.533-534 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|-----------------------------|--------------|-------------------------|--------|
| 戸建住宅における液状化被害に関する統計的分析(その2.分析方法) | 菅 将憲(大和ハウス)、平出 務、伊集院博(旭化成ホームズ)、川崎淳志(ミサワホーム)、岡野泰三(三井ホーム) | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造 I, pp.535-535 | H26年9月 |
| 戸建住宅における液状化被害に関する統計的分析(その3.分析結果) | 川崎淳志(ミサワホーム)、平出 務、伊集院博(旭化成ホームズ)、菅 将憲(大和ハウス)、岡野泰三(三井ホーム) | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造 I, pp.537-538 | H26年9月 |
| 鋼管コッターおよびあと施工アンカーを併用した増設スラブ接合方法の研究 その4 スラブ試験体による長期載荷実験の結果(ひび割れ、目開き幅、振動数など) | 佐藤眞一郎(真テックラボ)、田沼毅彦(UR都市機構)、中野克彦(千葉工大)、濱崎仁(芝浦工大)、福山洋、細川洋治(細川建築構造研究室)、向井智久、矢幡秀介(エフアイイー)、塩原等(東大大学院) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造IV, pp.655-656 | H26年9月 |
| 国会事故調のアンケート調査結果を活用した避難シミュレーションによる福島原子力発電所事故に伴う富岡町民の避難状況の分析 | 久米智士(神戸大)、西野智研、北後明彦(神戸大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.23-24 | H26年9月 |
| 混合セメントを用いたコンクリートの耐久性 能 その1 実験概要 | 親本俊憲(鹿島)、榊田佳寛(宇都宮大)、杉山 央(宇都宮大)、今本啓一(理科大)、棚野博之、濱崎 仁(芝浦工大)、小林利充(大林)、渡邊悟士(大成) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.427-428 | H26年9月 |
| 混合セメントを用いたコンクリートの耐久性 能 その2 促進中性化試験 | 陣内 浩(大成)、杉山 央(宇都宮大)、黒田泰弘(清水)、辻 大二郎(竹中)、鹿毛忠継(国総研)、棚野博之、土屋直子、濱崎 仁(芝浦工大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.429-430 | H26年9月 |
| 混合セメントを用いたコンクリートの耐久性 能 その3 透気試験 | 雨宮 栞、今本啓一、清水昭之、清原千鶴、土屋直子、渡邊悟士 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, p.431-432 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|--|-----------------|--|--------|
| 在来木造住宅の材料・構法の把握手法に関する研究その3 材料・構法データベースの試作と分析例 | 高橋暁、布田健(国土技術政策総合研究所)、森正志(日本建築センター)、角倉英明 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | E-1・ 建築計画・ 851-852 | H26年9月 |
| 三次元有限要素法による過大入力地震時の杭基礎の地盤ばね評価 | 中野尊治(大阪大)、柏尚稔、宮本裕司(大阪大) | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造II, pp.55-56 | H26年9月 |
| 散水密度・散水開始時間・木材クリブの段数が散水中の木材クリブの発熱速度に及ぼす影響 | 野秋政希、清水達記、鈴木稔、大宮喜文(東京理科大学)、山口純一(大林組)、鈴木淳一(国総研)、抱憲誓(鹿島建設)、森田武(清水建設)、長岡勉(竹中工務店)、道越真太郎(大成建設)、成瀬友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.129-130 | H26年9月 |
| 市街地火災のリスク評価 | 岩見達也 | 日本建築学会 2014年度大会 (近畿)防火部門 パネルディスカ ッション資料 マルチハザード 下の広域避難と は | 日本建築学会 防火委員会 | マルチハザ ード下の広 域避難と は、 pp.21-26 | H26年9月 |
| 自立循環型住宅の設計手法に基づいた実住宅の実測調査 その5 性能の異なる賃貸住宅『栗原村の実験賃貸住宅』における省エネルギー性能の評価 | 吉村天(芝浦工業大学)、秋元孝之(芝浦工業大学)、桑沢保夫(建築研究所)、宮岡大(日本大学)、三浦尚志(国土技術政策総合研究所)、青木正論(建築環境・省エネルギー機構) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.533-534 | H26年9月 |
| 湿式タイル張り仕上げ外壁の耐震性に関わる剥落防止性能の検討 | 根本かおり(国総研)、鹿毛忠継(国総研)、眞方山美穂(国総研)、棚野博之 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.923-924 | H26年9月 |
| 質点系モデルを用いた超高層鉄骨造建物の梁端部の損傷評価に関する研究 | 石田隆司(小堀研)、長谷川隆、小鹿紀英、鈴木芳隆、阿部雅史(小堀研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造III、 p.715-716 | H26年9月 |
| 斜めに配置した木造軸組耐力壁の水平耐力・剛性に関する研究 実験と解析結果の考察 | 津田千尋(ポリテクセンター愛媛)・中川貴文・槌本敬大 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | C-1, 47-48 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|---------------------------|--------------|-------------------------|--------|
| 社会生活基本調査に基づく非就業者・非学生の外出行動の分析 | 木全淳平・樋本圭佑 | 日本建築学会大会（近畿） 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp.913-914 | H26年9月 |
| 首都直下地震を対象にした強震動予測手法に関するベンチマークテスト その2 千葉県北西部地震を対象とした理論・数値解析手法と観測記録との比較 | 石川理人（工学院大）、久田嘉章（工学院大）、永野正行（東京理科大）、中川博人、早川崇（清水建設） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2, pp.309-310 | H26年9月 |
| 周囲の壁等に慣性力を負担させる水平な在来工法天井の耐震性に関する実験的研究 その1～その5 | 石原直、稲井慎介（戸田建設）、森田泰弘（戸田建設）、渡壁守正（戸田建設）、脇山善夫（国総研）、喜々津仁密 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 I、 pp.977-986 | H26年9月 |
| 住宅用太陽熱利用給湯システムにおける太陽熱利用の環境価値化手法に関する研究 その7 全国のフィールドにおける簡易計測の実証結果 | 桑沢保夫（建築研究所）、秋元孝之（芝浦工業大学）、坊垣和明（東京都市大学）、丹野博（東京ガス）、守谷和行（矢崎エナジーシステム）、須田礼二（日本環境技研（株）） | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | p.317-320 | H26年9月 |
| 住宅用太陽熱利用給湯システムにおける太陽熱利用の環境価値化手法に関する研究 その8 実負荷フィールドにおける見なし計測の実証結果 | 坊垣和明（東京都市大学）、秋元孝之（芝浦工業大学）、桑沢保夫（建築研究所）、丹野博（東京ガス）、守谷和行（矢崎エナジーシステム）、須田礼二（日本環境技研（株）） | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | p.321-324 | H26年9月 |
| 小規模建築物に対する液状化対策工法の比較例（その1：研究と解析モデルの概要） | 二川和貴（積水化学）、高田徹（設計室ソイル）、川崎淳志（ミサワホーム）、益子貴幸（住友林業）、岡野泰三（三井ホーム）、金哲鎬（報国エンジニアリング）、平出務 | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造 I、 pp.539-540 | H26年9月 |
| 小規模建築物に対する液状化対策工法の比較例（その2：数値解析） | 権田将也（三井ホーム）、渡邊泰介（地震工学研究所）、松下克也（ミサワホーム）、佐藤隆（住友林業）、小川正宏（報国エンジニアリング）、平出務 | 2014年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造 I、 pp.541-542 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-------------------------------------|----------------------|-------------------------------|-----------|
| 振動台実験における地盤改良併用杭基礎建物の地震応答性状 | 柏尚稔, 宮本裕司 (大阪大) | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造 II, pp.17-18 | H26 年 9 月 |
| 接着系あと施工アンカーの引張り強度特性に与える施工品質の影響 | 本橋健司 (以下, 芝浦工大), 濱崎仁, 飯泉博章, 渡辺一弘 (以下 UR), 田沼毅彦, 棚野博之, 土屋直子 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.1337-1338 | H26 年 9 月 |
| 接着系あと施工アンカーの耐アルカリ性の評価 | 飯泉博章 (以下 UR), 渡辺一弘, 本橋健司 (以下, 芝浦工大), 濱崎仁, 田沼毅彦, 棚野博之, 土屋直子 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) | 日本建築学会 | A-1, pp.1339-1340 | H26 年 9 月 |
| 接着系あと施工アンカーの長期特性の評価に関する実験 その 1 引張クリープ特性の評価 | 濱崎仁(芝浦工大), 中野克彦(千葉工大), 福山洋, 向井智久, 渡辺一弘(UR 都市機構), 田沼毅彦(UR 都市機構) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 IV, pp.691-692 | H26 年 9 月 |
| 全館空調システムに関する研究～その 1.VAV 導入による省エネ性・温度制御性の検討～ | 森本晋平 (東ブレ)、桑沢保夫 (建築研究所)、瀬戸裕直 (建築研究所)、津田学志 (東ブレ) | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | p.77-80 | H26 年 9 月 |
| 多質点振動解析の卓越周期について | 犬飼瑞郎, 鹿嶋俊英, 齊藤大樹 | 第 63 回理論応用力学講演会 (NCTAM2014), Usb | 第 63 回理論応用力学講演会実行委員会 | Usb, File No. GS- 01-04-03 | H26 年 9 月 |
| 太陽熱利用の環境価値化に向けた研究 その 9 実負荷フィールドにおける簡易計測の実証 | 桑沢保夫(建築研究所)、秋元孝之 (芝浦工業大学)、坊垣和明(東京都市大学)、丹野博 (東京ガス)、守谷和行 (矢崎エナジーシステム)、須田礼二(日本環境技研(株)) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.1133-1134 | H26 年 9 月 |
| 太陽熱利用の環境価値化に向けた研究 その 10 実負荷フィールドにおける見なし計測シミュレーションの実証 | 坊垣和明(東京都市大学)、秋元孝之 (芝浦工業大学)、桑沢保夫(建築研究所)、丹野博 (東京ガス)、守谷和行 (矢崎エナジーシステム)、須田礼二(日本環境技研(株)) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.1135-1136 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|---------------------|--------------|------------------|--------|
| 台所用各種節湯水栓における被験者属性の違いが湯水使用に及ぼす影響 | 鳥海翔（関東学院大学）、大塚雅之（関東学院大学）、井上隆（東京理科大学）、（神奈川大学）、倉渕隆（東京理科大学）、前真之（東京大学）、杉本遼太（㈱日本設計 元関東学院大学）、桑沢保夫（(独) 建築研究所）、苅込真未（三井住友建設㈱ 元関東学院大学） | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | p.45-48 | H26年9月 |
| 台所用各種節湯水栓の節湯効果と性能評価に関する研究 | 苅込真未（三井住友建設㈱ 関東学院大学）、大塚雅之（関東学院大学）、井上隆（東京理科大学）、岩本静男（神奈川大学）、倉渕隆（東京理科大学）、前真之（東京大学）、桑沢保夫（(独) 建築研究所）、杉本遼太（㈱日本設計 元関東学院大学） | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | p.153-156 | H26年9月 |
| 地域資源を活用した応急仮設住宅の生産システムに関する研究 岩手県木材産業共同組合を事例として | 渡邊史郎（東京理科大学）、藤田香織（東京大学）、角倉英明、清家剛（東京大学） | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | E-2・農村計画・125-126 | H26年9月 |
| 地域別にみた暖房時の室内空気温度の実態調査結果 | 中村美紀子（住環境計画研究所）、岸田真一（住環境計画研究所）、桑沢保夫（建築研究所）、三浦尚志（国土技術政策総合研究所）、赤嶺嘉彦（国土技術政策総合研究所） | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | p.207-208 | H26年9月 |
| 地震観測記録に基づく建物の地震入力と地震応答の検討 その1 観測対象建物と観測記録の概要 | 井上波彦（国総研）小豆畑達哉、新井洋（国総研）、飯場正紀（北大）、鹿嶋俊英、小山信、中川博人、田沼毅彦（UR） | 日本建築学会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-2, pp.941-942 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------|--------------|------------------|--------|
| 地中熱又は空気熱を利用したヒートポンプ空調の実証研究(第1報)サーマルレスポンス試験及び自然地中温度 | 足永靖信(国総研), 西澤繁毅, 原英嗣(国土館大学) | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | pp.21-24 | H26年9月 |
| 地中熱又は空気熱を利用したヒートポンプ空調の実証研究(第2報)冬期実験 | 原英嗣(国土館大学), 足永靖信(国総研), 西澤繁毅 | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | pp.25-28 | H26年9月 |
| 地中熱又は空気熱を利用したヒートポンプ空調の実証研究(第3報)冬期におけるヒートポンプ性能の比較評価 | 西澤繁毅, 足永靖信(国総研), 原英嗣(国土館大学) | 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | pp.29-32 | H26年9月 |
| 中間梁に支持された2段積みALC間仕切壁の地震時面外挙動に関する実験 その1~その3 | 石原直、田口尚(ALC協会)、石田琢志(戸田建設)、渡辺貴樹(ALC協会)、渡壁守正(戸田建設)、鈴木正裕(ALC協会)、長谷川隆、五十嵐規矩夫(東工大) | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 材料施工、pp.445-450 | H26年9月 |
| 中高層建築物群から成る人口集中地区における同時一斉避難時の建築内及び街区の滞留状況に関する基礎的検討 | 長野誠(神戸大)、西野智研、北後明彦(神戸大)、野竹宏彰(清水建設)、関沢愛(東京理科大) | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2分冊, pp.91-92 | H26年9月 |
| 昼光利用における窓面と壁面の好ましい輝度対比に関する研究 | 加藤未佳(金沢工大)、吉澤望(東京理科大)、山口秀樹、三木保弘、佐久間英二(ニチベイ) | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | | H26年9月 |
| 柱中間部に浮き上がり機構を有する架構の地震応答 その4~その5 | 松本博樹(大成建設)、緑川光正(北大)、岡崎太一郎(北大)、麻里哲広(北大)、加藤百合子(北大)、石原直、小豆畑達哉 | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ、pp.1069-1072 | H26年9月 |
| 柱中間部浮き上がり機構を有する10層架構の地震エネルギー応答 2次元架構モデルによるエネルギー特性 | 小谷直人(北大)、緑川光正(北大)、岡崎太一郎(北大)、麻里哲広(北大)、石原直、小豆畑達哉 | 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ、pp.1073-1074 | H26年9月 |
| 長期優良住宅における維持保全計画に関する研究 維持保全計画における地域性の検討 | 藤平眞紀子(奈良女子大)・中島正夫・藤井義久・堤洋樹・植本敬大 | 日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿) | 日本建築学会 | F-1, 237-238 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------|--------------|---------------------|--------|
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その27 CFT柱部材の多数回繰返し載荷実験 (実験概要：490N級鋼材,Fc60コンクリート試験体) | 成原弘之、安田聡、佐藤英佑(大成技研)、宇佐美徹(竹中技研)、鈴木康正(大林技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1251-1252 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その28 CFT柱部材の多数回繰返し載荷実験 (結果と考察：490N級鋼材,Fc60コンクリート試験体) | 佐藤英佑、成原弘之、安田聡(大成技研)、宇佐美徹(竹中技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1253-1254 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その29 CFT柱部材の多数回繰返し載荷実験 (実験概要：590N級鋼材,Fc100コンクリート試験体ほか) | 宇佐美徹、山崎賢二、牛渡ふみ(竹中技研)、成原弘之(大成技研)、鈴木康正(大林技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1255-1256 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その30 CFT柱部材の多数回繰返し載荷実験 (結果と考察：590N級鋼材,Fc100コンクリート試験体ほか) | 牛渡ふみ、宇佐美徹、山崎賢二(竹中技研)、成原弘之(大成技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1257-1258 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その31 CFT柱部材の多数回繰返し載荷実験 (損傷評価) | 山崎賢二、宇佐美徹、牛渡ふみ(竹中技研)、成原弘之(大成技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1259-1260 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その32 梁端溶接部の多数回繰返し載荷実験 | 安田聡、成原弘之(大成技研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1261-1262 | H26年9月 |
| 長周期地震動に対する鉄骨造超高層建築物の安全性検証方法の検討その33 長周期地震動に対するCFT柱を有する超高層建築物の応答評価 | 池寄大輔、鈴木芳隆、小鹿紀英(小堀研)、長谷川隆 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.1263-1264 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---------------------|--------------|---------------------|--------|
| 直交単板を用いた単板積層材の性能 (その3) 面内せん断性能 | 栗山真哉、中島史郎、李元羽、成田敏基 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ pp353-354 | H26年9月 |
| 直交単板を用いた単板積層材の性能 (その5) 幅広材の寸法安定性能 | 大石哲也、中島史郎、李元羽、成田敏基、栗山真哉 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ pp355-356 | H26年9月 |
| 直交単板を用いた単板積層材の性能 (その6) 支圧性能 | 成田敏基、李元羽、中島史郎、栗山真哉 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ pp357-358 | H26年9月 |
| 津波火災により類焼した津波避難ビルの上階延焼危険性に関する模型実験の試行 その1 実験の概要 | 鈴木秀和 (日本建築総合試験所)、西野智研 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.27-28 | H26年9月 |
| 津波火災により類焼した津波避難ビルの上階延焼危険性に関する模型実験の試行 その2 実験の結果 | 西野智研、鈴木秀和 (日本建築総合試験所) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.29-30 | H26年9月 |
| 津波火災危険度チャートを用いた津波火災被害想定を試み | 今津雄吾 (清水建設)、野竹宏彰 (清水建設)、長谷部雅伸 (清水建設)、西野智研、北後明彦 (神戸大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.25-26 | H26年9月 |
| 鉄筋コンクリート造立体部分架構実験によるスラブ有効幅の検討 (その3) 等価粘性減衰定数と部材端モーメントの推移 | 高橋豪(横国大)、福山洋、田尻清太郎、壁谷澤寿海(東大地震研)、壁谷澤寿一(国総研)、加藤周二(三菱地所設計) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ, pp.505-506 | H26年9月 |
| 鉄骨造置き屋根のRC架構への定着部の載荷実験 その1 実験概要 | 山田哲 (東工大)、島田侑子 (千葉大)、戸松一輝、白井佑樹 (東工大)、長谷川隆、向井智久、松本由香 (横国大)、竹内徹 (東工大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.695-696 | H26年9月 |
| 鉄骨造置き屋根のRC架構への定着部の載荷実験 その2 試験体・パラメーター | 島田侑子 (千葉大)、山田哲、白井佑樹、戸松一輝 (東工大)、長谷川隆、向井智久、竹内徹、松井良太 (東工大) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.697-698 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|-------------------------------|--------------|----------------------------------|--------|
| 鉄骨造置き屋根の RC 架構への定着部の載荷 実験 その3 実験方 法 | 久保田航平、山田哲 (東工大)、島田侑 子(千葉大)、戸松 一輝、白井佑樹(東 工大)、松本由香 (横国大)、長谷川 隆、吉敷祥一(大工 大) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.699-700 | H26年9月 |
| 鉄骨造置き屋根の RC 架構への定着部の載荷 実験 その4 Aシリ ーズ実験結果 | 安田文平(東工 大)、島田侑子(千 葉大)、山田哲、戸 松一輝、白井佑樹 (東工大)、向井智 久、松本由香(横国 大)、吉敷祥一(大 工大) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.699-700 | H26年9月 |
| 鉄骨造置き屋根の RC 架構への定着部の載荷 実験 その5 Bシリ ーズ実験結果 | 戸松一輝(東工 大)、島田侑子(千 葉大)、山田哲、白 井佑樹(東工大)、 松本由香(横国 大)、長谷川隆、竹 内徹、松井良太(東 工大) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ、 p.703-704 | H26年9月 |
| 途上国における節水技 術を適応したまちづく りについての一考 | 山海 敏弘 | 中央大学 「水の勉強会」 | 中央大学 | | H26年9月 |
| 凍結地盤に建つ杭基礎 建物の地震応答に関す る振動台実験 | XING Shuang(大阪 大)、宮本裕司(大 阪大)、柏尚稔 | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ、 pp.19-20 | H26年9月 |
| 東日本大震災で被災し た鉄骨置屋根構造体育 館の屋根支承部の被害 分析 | 倉田高志、松岡祐一 (新日鉄住金エンジ ニアリング)、長谷 川隆、森田高市(国 総研)、向井智久、 後閑章吉(大林組) | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ、 p.877-878 | H26年9月 |
| 東北地方における既存 木造住宅の性能向上に 関する研究 断熱改修に よるエネルギー消費削 減効果 | 外川裕樹(三井住友 建設)、有川智(東北 工業大学)、角倉英 明 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | F-1・ 建築社会シ ステム・ 271-272 | H26年9月 |
| 東北地方太平洋沖地震 における杭基礎被害の 要因分析に向けた検討 (その2 杭基礎被害の 要因の検討) | 阿部秋男(東京ソイ ルリサーチ)、関口 徹(千葉大学)、秋 田知芳(山口大 学)、平出 務、成 田修英(戸田建設) | 2014年度日本 建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造Ⅰ、 pp.697-698 | H26年9月 |
| 栃木県における木造住 宅の木材使用実態調査 | 森麻美、中島史郎、 恒次祐子、大橋好光 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp859-860 | H26年9月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|----------------------------------|--------------|-------------------------|-----------|
| 薄鋼矢板を用いた戸建住宅の液状化被害軽減工法に関する実験的研究 1/4 模型振動実験 | 金子雅文(住友林業)、安田 進(東京電機大)、平出 務、三上和久(エムテック)、尾澤知憲(オリオン計測) | 土木学会 第 69 回年次学術講演会 | 土木学会 | 1-384, pp.767-768 | H26 年 9 月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法の開発 -1/4 スケール振動台実験- | 金子雅文(住友林業)、平出 務、安田 進(東京電機大)、三上和久(エムテック)、尾澤知憲(オリオン計測) | 2014 年度日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | B-1 構造 I, pp.649-650 | H26 年 9 月 |
| 被害を受けた集合住宅における地震後管理側の対応に関する事例調査 | 金秀蘭(神戸大)、北後明彦(神戸大)、西野智研 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.35-36 | H26 年 9 月 |
| 被災シミュレーションに基づく動的相互作用に関する研究の動向 | 柏尚稔 | 日本建築学会学術講演会構造部門(振動)パネルディスカッション資料 | 日本建築学会 | | H26 年 9 月 |
| 避難支援者による災害時要援護者背負い搬送による階段上昇速度 | 李知香(神戸大)、北後明彦(神戸大)、西野智研 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2 分冊, pp.97-98 | H26 年 9 月 |
| 飛行時間中性子回折法を用いたひび割れ近傍の鉄筋応力分布の非破壊測定 | 櫻井園子,兼松 学,白石 聖,楠 浩一,土屋直子 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) | 日本建築学会 | A-1, p.403-404 | H26 年 9 月 |
| 浮き上がりを生ずる中高層 RC 連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討 その 11、その 15、その 17、その 18、その 20、その 21、その 22 | 溝渕知己(大成)、鈴木琢也(竹中)、茂木良宏(大成)、岡山真之介(大成)、増野泰介(大成)、長谷川達也(大成)、野々山昌峰(大成)、飯場正紀、田尻清太郎、石原直、ほか | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 II、 pp.1021-1042 | H26 年 9 月 |
| 浮き上がりを生ずる中高層 RC 連層耐震壁架構の保有水平耐力計算に関する検討 その 12 地盤-建物系の遠心模型実験(3) 転倒モーメント・層せん断力・位置エネルギー | 石崎定幸(大成建設)、長尾俊昌(大成建設)、溝渕知己(大成建設)、杉山智昭(大成建設)、前野敏(竹中工務店)元、中津紀幸(竹中工務店)、福山洋、小豆畑達哉(国総研) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 II、 pp.1023-1024 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|--------------------------|--------------|----------------------|-----------|
| 風洞実験による小開口を通じた排熱換気の室温低減効果の検証 | 井野滉太（大阪大）、羽原宏美（大阪大）、西澤繁毅、赤嶺嘉彦（国総研）、瀬戸裕直、下田吉之（大阪大） | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | D2 分冊, pp.779-780 | H26 年 9 月 |
| 複数区画の火災拡大性に関する研究 その 5 実大複数区画実験 | 種子田翔一・申易澈・野秋政希・田嶋一雅・榎本圭佑・出口嘉一・大宮喜文 | 日本建築学会大会（近畿） 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp.43-44 | H26 年 9 月 |
| 複数区画の火災拡大性に関する研究 その 6 隣接室への放射熱計算モデル | 田嶋一雅・申易澈・野秋政希・種子田翔一・榎本圭佑・出口嘉一・大宮喜文 | 日本建築学会大会（近畿） 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | pp.45-46 | H26 年 9 月 |
| 兵庫県南部地震で杭頭接合部が損傷した杭基礎建物のシミュレーション解析 | 弾健太郎（大阪大）、柏尚稔、宮本裕司（大阪大） | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造 II, pp.37-38 | H26 年 9 月 |
| 壁厚が比較的薄い袖壁・腰壁・垂れ壁を有する RC 造平面架構の静的加力実験 | 諏訪田晴彦（国総研）、加藤博人、田尻清太郎、壁谷澤寿一（国総研）、谷昌典、小豆畑達哉 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造 IV、 pp.715-716 | H26 年 9 月 |
| 壁等と衝突する天井の地震時挙動に関する非線形時刻歴解析及び等価線形化解析の適用性 | 石原直、稲井慎介（戸田建設）、森田泰弘（戸田建設）、渡壁守正（戸田建設）、脇山善夫（国総研） | 第 63 回理論応用力学講演会 講演論文集 | 日本建築学会 | OS02-02 | H26 年 9 月 |
| 保存処理木材に接する各種表面処理鋼板の暴露試験 その 4 暴露試験 3 年経過報告 | 石山央樹（中部大）・中島正夫・森拓郎・野田康信・中島裕貴・榎本敬大 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集（近畿） | 日本建築学会 | C-1, 395-396 | H26 年 9 月 |
| 免震建物と擁壁の斜め衝突時の応答性状 | 奥中良佑（大阪大）、宮本裕司（大阪大）、柏尚稔 | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造 II, pp.541-542 | H26 年 9 月 |
| 免震建物模型の擁壁衝突時における抵抗特性に関する実験・解析研究 | 渡部翔太郎（大阪大）、宮本裕司（大阪大）、柏尚稔 | 日本建築学会 学術講演梗概集 2014 | 日本建築学会 | 構造 II, pp.553-554 | H26 年 9 月 |
| 木材のめり込み特性と地震時の安全性 その 1 めり込み材料実験 | 秋元星（信州大）・五十田博・松田昌洋・榎本敬大 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集（近畿） | 日本建築学会 | C-1, 111-112 | H26 年 9 月 |
| 木材のめり込み特性と地震時の安全性 その 2 振動台実験による安全性の確認 | 五十田博（京都大）・秋元星・松田昌洋・榎本敬大 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集（近畿） | 日本建築学会 | C-1, 113-114 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|-------------------|--------------|--------------------|-----------|
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 1）目的と概要 | 長谷見雄二、安井 昇（早大）、板垣 直 行（秋田県立大）、 泉 潤一（三井ホー ム）、逢坂 達男（住 友林業）、加来 照彦 （現代計画研究 所）、成瀬 友宏、萩 原 一郎 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.285-286 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 2）試験体建物の防 耐火性能 | 安井 昇、長谷見雄 二（早大）、板垣 直 行（秋田県立大）、 加来 照彦（現代計 画研究所）、成瀬 友 宏、萩原 一郎、鍵 屋浩司、鈴木淳一 （国総研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.287-288 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 3）試験体建物の 設計 | 加来 照彦、樋口洋 一（現代計画研究 所）、長谷見雄二、 加藤詞史、安井 昇 （早大）、板垣 直行 （秋田県立大）、成 瀬 友宏、萩原 一 郎、鈴木淳一（国総 研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.289-290 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 4）測定項目と実験 条件 | 成瀬友宏、萩原一 郎、鍵屋浩司、板垣 直行（秋田県立大 学）、長谷見雄二、 安井 昇、稲垣淳哉 （早稲田大学）、泉 潤一（三井ホーム （株））、鈴木淳一、林 吉彦（国総研）、蛇石 貴宏（住友林業（株）） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.291-292 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 5）安全対策・気象 条件 | 樋口洋一（現代計画 研究所）、長谷見雄 二、加藤詞史、安井 昇（早大）、成瀬 友 宏、萩原 一郎、鍵 屋浩司 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.293-294 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 6）実験の安全管理 1 実施条件、建物消 火、燃焼抑制 | 加藤詞史、長谷見雄 二、堀 英祐（早 大）、逢坂 達男（住 友林業）、成瀬 友 宏、萩原 一郎、鍵 屋浩司、林吉彦（国 総研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.295-296 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|-------------------|--------------|--------------------|-----------|
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験 (本実験) (その 7)実験の安全管理 2 / 警戒・残火対策 | 逢坂 達男 (住友林 業)、加藤詞史、長 谷見雄二、堀 英祐 (早大)、成瀬 友 宏、萩原 一郎、鍵 屋浩司、林吉彦 (国 総研) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.297-298 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験 (本実験) (その 8)実験全体の経過 観察記録 | 萩原 一郎、成瀬 友 宏、鍵屋浩司、長谷 見雄二、安井 昇 (早大)、板垣 直行 (秋田県立大)、鈴 木淳一 (国総研) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.299-300 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験 (本実験) (その 9)外部の映像記録 と熱映像 | 田村隆雄、長谷見雄 二、安井 昇、稲垣 淳哉 (早大)、板垣 直行 (秋田県立 大)、萩原 一郎、成 瀬 友宏、鍵屋浩 司、岩見達也、山名 俊男、五頭辰紀、鈴 木淳一 (国総研) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.301-302 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験 (本実験) (その 10)内部の映像と 微差圧計による計測 | 鍵屋浩司、仁井大 策、水上点睛、成瀬 友宏、萩原一郎、鈴 木淳一(国総研)、板 垣直行(秋田県立大 学)、長谷見雄二、 安井 昇、稲垣淳 哉、田村隆雄(早稲 田大学) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.303-304 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校実大 火災実験 (本実験) (その 11)温度 1 (部材 温度) | 蛇石貴宏 (住友林 業)、長谷見雄二、 安井 昇 (早大)、板 垣 直行 (秋田県立 大)、萩原 一郎、成 瀬 友宏、鈴木淳一 (国総研) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.305-306 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験 (本実験) (その 12)温度 2(室温) | 泉 潤一、永井渉 (三井ホーム)、長 谷見雄二、安井 昇 (早大)、板垣 直行 (秋田県立大)、萩 原 一郎、成瀬 友 宏、鈴木淳一 (国総 研) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.307-308 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|--|-------------------|--------------|--------------------|-----------|
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 13）温度 3（延焼経 路推定） | 永井渉、泉 潤一 （三井ホーム）、長 谷見雄二、安井 昇 （早大）、板垣 直行 （秋田県立大）、萩 原 一郎、成瀬 友 宏、鈴木淳一（国総 研）、蛇石貴宏（住 友林業） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.309-310 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 14）柱・梁の非損 傷性 | 関真理子（住友林 業）、長谷見雄二、 安井 昇（早大）、板 垣 直行（秋田県立 大）、萩原 一郎、成 瀬 友宏、鈴木淳一 （国総研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.311-312 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 15）区画構成部材 の延焼防止性能 | 水上点晴、関真理子 （住友林業(株)）、長 谷見雄二、安井昇 （早稲田大学）、成瀬 友宏、萩原一郎、鈴 木淳一（国総研）、板 垣直行（秋田県立大 学） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.313-314 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 16）建物内及び周 辺の熱流束 | 鈴木淳一、吉岡英樹 （国総研）、長谷見 雄二、安井 昇（早 大）、板垣 直行（秋 田県立大）、泉潤 一、小松弘昭（三井 ホーム）、蛇石貴宏 （住友林業）、萩原 一郎、成瀬 友宏、 鍵屋浩司、仁井大策 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.315-316 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 17）開口噴出火炎 の形状 | 仁井大策、安井昇、 長谷見雄二（早稲田 大学）、成瀬友宏、 萩原一郎、鈴木淳一 （国総研）、板垣直行 （秋田県立大学） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.317-318 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 18）スパンドレ ル・防火壁・袖壁の効 果 | 小松弘昭（三井ホー ム）、長谷見雄二、 安井 昇（早大）、板 垣 直行（秋田県立 大）、萩原 一郎、成 瀬 友宏、鈴木淳一、 （国総研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.319-320 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|---------------------------------|--------------|--------------------|-----------|
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 19）上階延焼検証 法の適用 | 吉岡英樹、鈴木淳一 （国総研）、長谷見 雄二、安井 昇（早 大）、板垣 直行（秋 田県立大）、萩原 一 郎、成瀬 友宏、鍵 屋浩司、仁井大策 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.321-322 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 20）火の粉の発 生、飛散、降積 | 林 吉彦(国総研)、 板垣直行(秋田県立 大学)、加藤詞史、 成瀬友宏、橋本隆司 (日本海コンサルタ ント)、安井 昇、長 谷見雄二(早稲田大 学) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.323-324 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 21）実験後の試験 体建物の残存状況 | 渥美良紀、長谷見雄 二、安井 昇、加來 千紘（早大）、板垣 直行、石山 智（秋 田県立大）、萩原 一 郎、成瀬 友宏、鈴 木淳一（国総研） | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.325-326 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 22）実験後の軸組 材の残存・炭化状況 | 加來千紘、渥美良 紀、長谷見雄二、安 井 昇、（早大）、板 垣 直行、石山 智 （秋田県立大）、萩 原 一郎、成瀬 友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.327-328 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校の実 大火災実験（本実験） （その 23）柱梁接合部の 残存・炭化状況 | 石山 智、板垣 直行 （秋田県立大）、加 來千紘、渥美良紀、 長谷見雄二、安井 昇、（早大）、萩原 一郎、成瀬 友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.329-330 | H26 年 9 月 |
| 木造 3 階建て学校実大 火災実験（本実験） （その 24）防火壁の自立 性と防火設備の残存状 況 | 板垣 直行、石山 智 （秋田県立大）、加 來千紘、渥美良紀、 長谷見雄二、安井 昇（早大）、萩原 一 郎、成瀬 友宏 | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.331-332 | H26 年 9 月 |
| 木造住宅における維持 管理費用の経年変化に 関する調査研究 | 堤洋樹（前橋工科 大）・中島正夫・藤 井義久・藤平真紀 子・槌本敬大 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | F-1, 235-236 | H26 年 9 月 |
| 2011 年東北地方太平洋 沖地震における中低層 RC 造・SRC 造建築物 の振動特性 | 森田高市、鹿嶋俊英 | 日本建築学会大 会 学術講演梗概集 （近畿） | 日本建築学会 | B-2, pp.963-964 | H26 年 9 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|--|---|---------|
| 観測記録に基づく動的相互作用に関する研究の現状 | 護雅史, 飯場正紀, 小豆畑達哉, 鹿嶋俊英 | 日本建築学会大会(近畿)構造部門(振動)パネルディスカッション資料 | 日本建築学会 | pp.25-32 | H26年9月 |
| 可燃性外装システムの燃え広がりに関する実験 | 西尾悠平、田村政道、野口貴文(東京大学)、吉岡英樹(国総研)、吉田正志、兼松学(東京理科大学)、安藤達夫(三菱樹脂)、小浦孝次、尾崎泰治(透湿外断熱システム協議会)、富松太基(日本設計) | 日本建築学会 学術講演梗概集 | 日本建築学会 | A-2, pp.337-340 | H26年9月 |
| Experimental Research on the Moisture Behavior of High Strength Concrete under High Temperature by using TNRF | M. KANEMATSU, N. TUCHIYA, M. TAMURA, T. NOGUCHI, D. ITO, and Y. SAITO | poster | the 10th World Conference on Neutron Radiography | poster | H26年10月 |
| Suggesting a service-life prediction criterion based on durability and reliability - (1) Service-life prediction method based on factor method | Kee-Sun Bae (漢陽大), Jong-Won Son (三星建設), Kyu-Sung Kwak (三星建設), Tadashi Ono (三星建設), Hiroyuki Miyauchi, Kyoji Tanaka (東工大) | Proceeding of Architectural Institute of Korea | Architectural Institute of Korea | Vol.34, No.2 (Serial No.62), pp.629-630 | H26年10月 |
| Suggesting a service-life prediction criterion based on durability and reliability - (2) Consideration of quality influence factor for sealing | Jong-Won Son (三星建設), Hiroyuki Miyauchi, Kee-Sun Bae (漢陽大), Kyu-Sung Kwak (三星建設), Tadashi Ono (三星建設), Kyoji Tanaka (東工大) | Proceeding of Architectural Institute of Korea | Architectural Institute of Korea | Vol.34, No.2 (Serial No.62), pp.631-632 | H26年10月 |
| Suggesting a service-life prediction criterion based on durability and reliability - (3) Consideration of quality influence factor for waterproofing | Kyu-Sung Kwak (三星建設), Jong-Won Son (三星建設), Kee-Sun Bae (漢陽大), Hiroyuki Miyauchi, Tadashi Ono (三星建設), Kyoji Tanaka (東工大) | Proceeding of Architectural Institute of Korea | Architectural Institute of Korea | Vol.34, No.2 (Serial No.62), pp.633-634 | H26年10月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---|---|-----------------|---------|
| Rheological structure of the northeastern Japan arc and its viscoelastic deformation after the 2011Tohoku-oki earthquake | Bunichiro Shibazaki, Jun Muto, Takumi Matsumoto, Takeshi Iinuma | 10th Joint Meeting of UJNR Panel on Earthquake Research | Geospatial Information Authority of Japan | O-07 | H26年10月 |
| アスベスト含有建材の劣化時および除去工事時におけるアスベストの飛散性に関する調査報告書 | 古賀純子、豊口敏之、金城知広、涌井健、川口正人、青島等、笠井賢一、本橋健司、鎌田元康 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.163 | H26年10月 |
| Application of Mhdd to data from the Malaysian National Seismic Network | Tatsuhiko Hara | The 10th General Assembly of the Asian Seismological Commission | The Asian Seismological Commission | asc2014-abs-047 | H26年11月 |
| Balancing Lighting Energy-saving with Visual Comfort by Task & Ambient Lighting Renovation | Yasuhiro Miki | 2014 6th KICT-NILIM&BRI Joint Workshop for Energy-Efficient Buildings | KICT | pp.17-27 | H26年11月 |
| Determination of local magnitude scales in Mongolia and Uganda | Dashdondog Mungunsuren, Joseph Nyago, and Tatsuhiko Hara | The 10th General Assembly of the Asian Seismological Commission | The Asian Seismological Commission | asc2014-abs-107 | H26年11月 |
| Efficiency Evaluation of Packaged Air-Conditioning System with Different Patterns of Compressor Operation | Hideki Yamaguchi, Masato Miyata (Nilim), Takao Sawachi (Nilim), Keisuke Ohno (Waseda Univ.) and Kiyosi Saito (Waseda Univ.) | Proceedings of Asim 2014 | IBPSA-Japan | | H26年11月 |
| Full moment tensor inversion for the 2013 Sea of Okhotsk and 1994 Bolivia deep earthquakes | 原 辰彦、川勝 均 | 日本地震学会講演予稿集 2014年度秋季大会 | 日本地震学会 | A32-06 | H26年11月 |
| Hi-net 短周期地震計で測定可能な常時微動の周波数帯域 | 林田拓己 | 日本地震学会講演予稿集 | 日本地震学会 | S01-P06 | H26年11月 |
| Recent Seismicity along the Aceh Segment of the Sumatran Fault | Yanuarsih Tunggal PUTRI (インドネシア気象気候地球物理庁)、古川信雄 | 日本地震学会講演予稿集 | 日本地震学会 | 108 頁 | H26年11月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|---|------------------------------------|-----------------|---------|
| Study on Earthquake Source Parameters for Subduction Zone Events Causing Tsunamis In and Around the Philippines: Its Application and Results | Salcedo Joan L. Cruz and Hara Tatsuhiko | The 10th General Assembly of the Asian Seismological Commission | The Asian Seismological Commission | asc2014-abs-155 | H26年11月 |
| The IISEE training courses of Seismology and Earthquake Engineering | Tatsuhiko Hara, Toshiaki Yokoi, Tatsuya Azuhata, Bunichiro Shibasaki, Mizuo Inukai, Toshihide Kashima, Yushiro Fujii, Masanori Tani, Takumi Hayashida, and Nobuo Hurukawa | The 10th General Assembly of the Asian Seismological Commission | The Asian Seismological Commission | asc2014-abs-045 | H26年11月 |
| 携帯型情報端末を用いた被災建築物応急危険度判定の支援について | 石井儀光, 寺木 彰浩 | 地域安全学会 梗概集 | 地域安全学会 | No.35, pp.87-90 | H26年11月 |
| 規模災害に対応した超々節水型衛生設備システムに関する研究 | 山海 敏弘 | 水処理生物学会 年会 | 水処理生物学会 | C-17 | H26年11月 |
| 強震動の継続時間の計測と遠地P波の高周波震動継続時間との比較 | 原 辰彦 | 日本地震学会 講演予稿集 2014年度秋季大会 | 日本地震学会 | S15-P07 | H26年11月 |
| 首都直下地震を対象にした強震動予測手法に関するベンチマークテスト | 石川理人(工学院大), 久田嘉章(工学院大), 後藤賢人(東京理科大), 中川博人, 早川崇(清水建設), 野畑有秀(大林組), 河路薫(CTC), 眞鍋俊平(応用地質), 長坂陽介(港空研), 野津厚(港空研), 山本優(大成建設) | 日本地震学会 講演予稿集 | 日本地震学会 | S15-P10 | H26年11月 |
| 窓ガラス接着型屋内緑化の適正樹種検討とその効果～ステンドグリーンの開発・普及を目指して～ | 加藤真司, 池貝浩(国土交通省), 富所弘充(国土交通省) | 日本造園学会 関東支部大会 梗概集 | 日本造園学会 関東支部 | Vol.32, 97 | H26年11月 |
| 地震波干渉法に基づく別府湾周辺の深部地盤構造モデルの検討 | 林田拓己, 吉見雅行(産総研) | 日本地震学会 講演予稿集 | 日本地震学会 | D31-09 | H26年11月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|--|--|---------------------|------------|
| Modeling slow slip events in various subduction zones | Bunichiro Shibazaki, Takanori Matsuzawa | Abstract of the 10th General Assembly of the Asian Seismological Commission | Asian Seismological Commission | p. 91 | H26 年 11 月 |
| Training programs on tsunami disaster mitigation and global seismological observation | Bunichiro Shibazaki, Yushiro Fujii, Tatsuhiko Hara, Takumi Hayashida, Nobuo Hurukawa, Toshiaki Yokoi | The 10th ASC General Assembly (ASC 2014) | Asian Seismological Commission (ASC) | asc2014-abs- 112 | H26 年 11 月 |
| Tsunami simulations of recent earthquakes and predicted tsunami heights from scenario earthquakes | Yushiro Fujii and Bunichiro Shibazaki | The 10th ASC General Assembly (ASC 2014) | Asian Seismological Commission (ASC) | asc2014-abs- 156 | H26 年 11 月 |
| 1896 年明治三陸地震の 検潮記録と津波痕跡高 による津波波源推定 (2) | 藤井雄士郎, 佐竹健 治 (東大地震研), 山木 滋 (シーマ ス) | 日本地震学会 講演予稿集 | 日本地震学会 | S17-P10 | H26 年 11 月 |
| 遠方 DART も含む津波 波形インバージョンか ら推定される 2010 年チ リ地震 (Mw8.8) の津 波波源 | 吉本昌弘 (名大環 境), 綿田辰吾 (東 大地震研), 藤井雄 士郎, 佐竹健治 (東 大地震研) | 日本地震学会 講演予稿集 | 日本地震学会 | S17-P7 | H26 年 11 月 |
| 速報：市区町村での都 市計画基礎調査の実施 状況等に関するアンケ ート調査 (2014 年 7 月) | 阪田知彦 | 都市計画報告集 | 日本都市計画 学会 | 13(3) pp.96-103 | H26 年 11 月 |
| HFER duration and displacement amplitudes from regional P waves as a possible tsunami earthquake discriminant | Tatsuhiko Hara | 2014 AGU Fall Meeting | アメリカ地球 物理学連合 | S21A-4410 | H26 年 12 月 |
| New statistical approaches to modeling post-earthquake fire risk using data from the Tōhoku, Japan earthquake and tsunami | Anderson D, Davidson R, Himoto K, Scawthorn C. | Abstract of Society for Risk Analysis 2014 Annual Meeting | Society for Risk Analysis 2014 Annual Meeting | pp.47 | H26 年 12 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|---|---|-----------------------|--------------|-------------|---------|
| RC造壁付き架構の構造特性と損傷状態に関する研究 その1 被災したRC造壁付き架構の標準モデル | 向井智久, 谷昌典, 石岡拓 (戸田建設), 有馬義人 (フジタ), 金川基 (西松建設), 出水俊彦 (佐藤工業), 成瀬忠 (前田建設工業), 濱田真 (熊谷組), 松浦恒久 (安藤ハザマ), 田沼毅彦 (UR) | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.757-765 | H26年12月 |
| RC造壁付き架構の構造特性と損傷状態に関する研究 その2 垂れ壁・腰壁付きRC造方立壁部材の構造特性と損傷状態に関する実験的研究 | 石岡拓, 向井智久, 谷昌典, 近藤祐輔 (熊谷組), 青山美穂子 (佐藤工業), 堀伸輔 (前田建設工業), 前川利雄 (熊谷組), 松浦恒久 (安藤ハザマ), 久光広祐 (東理大) | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.766-775 | H26年12月 |
| RC造壁付き架構の構造特性と損傷状態に関する研究 その3 垂れ壁・腰壁付きRC造袖壁付き柱の構造特性と損傷状態に関する実験的研究 | 近藤祐輔 (熊谷組), 向井智久, 谷昌典, 石岡拓 (戸田建設), 出水俊彦 (佐藤工業), 茂木順一 (前田工業建設), 金川基 (西松建設), 成田悠 (西松建設), 小川晃平 (東理大), 池田智紀 (東理大) | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.776-785 | H26年12月 |
| RC造壁付き架構の構造特性と損傷状態に関する研究 その4 RC造方立壁の損傷状態に縮尺および腰壁垂れ壁が及ぼす影響 | 谷昌典, 向井智久, 出水俊彦 (佐藤工業), 石岡拓 (戸田建設), 近藤祐輔 (熊谷組), 河野進 (東工大), 衣笠秀行 (東理大) | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.786-794 | H26年12月 |
| Seismically Inferred Rupture Process of the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by Using Data-Validated 3D and 2.5D Green's Tensor Waveforms | Taro Okamoto, Hiroshi Takenaka, Tatsuhiko Hara, Takeshi Nakamura, and Takayuki Aoki | 2014 AGU Fall Meeting | アメリカ地球物理学連合 | S33B-4514 | H26年12月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-----------------------|--|--------------|------------|
| SPAC 法と地震波干渉法の相補的利用による S 波速度構造モデルの妥当性検討 | 林田拓己, 吉見雅行 (産総研) | 第 14 回日本地震工学シンポジウム論文集 | 地盤工学会, 土木学会, 日本機械学会, 日本建築学会, 日本地震学会, 日本地震工学会, 震災予防協会 | p. 982-988 | H26 年 12 月 |
| Validation of S-wave Velocity beneath the Ise Bay, Central Japan, Using Continuous Short-period Ambient Noise Data | Takumi Hayashida, Masayuki Yoshimi (産総研), Haruo Horikawa (産総研) | 2014 AGU Fall Meeting | 米国地球物理学連合 | S13A-4432 | H26 年 12 月 |
| いわき市役所における傾斜基盤を対象にした微動観測 | 中川博人, 林田拓己, 横井俊明, 鹿嶋俊英, 小山信, C. B. M. Wiradikarta (Research Institute for Human Settlements, Ministry of Public Works), J. R. Guerra Carballo (Urban Planning Office of the San Salvador Metropolitan Area) | 第 14 回日本地震工学シンポジウム | 日本地震工学会 | pp.3082-3091 | H26 年 12 月 |
| 特集「阪神・淡路大震災から 20 年、その 1 どのような地震であったか」地震被害概要と建物被害の全体像 | 加藤 博人 | 建築防災 | 日本建築防災協会 | 通巻 443 号 | H26 年 12 月 |
| 傾斜基盤と剛基礎を有する地盤における入射表面波場 | 中井正一(千葉大), 中川博人 | 第 14 回日本地震工学シンポジウム | 日本地震工学会 | pp.1875-1884 | H26 年 12 月 |
| 鋼製下地吊り天井の静的面内圧縮に関する力学特性 | 森田泰弘(戸田建設)、石原直、稲井慎介(戸田建設)、渡壁守正(戸田建設)、脇山善夫(国総研)、喜々津仁密 | 第 14 回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.2563-2571 | H26 年 12 月 |
| 首都圏直下地震を対象とした強震動予測手法に関するベンチマークテスト その 1 千葉県北西部地震を対象とした観測記録との比較 | 石川理人(工学院大), 久田嘉章(工学院大), 永野正行(東京理科大), 中川博人, 早川崇(清水建設), 河路薫(CTC), 野畑有秀(大林組), 眞鍋俊平(応用地質), 長坂陽介(港空研), 山本優(大成建設) | 第 14 回日本地震工学シンポジウム | 日本地震工学会 | pp.1931-1940 | H26 年 12 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-----------------------|----------------------------|--------------|---------|
| 周囲の壁等に慣性力を負担させる鋼製下地吊り天井の地震時衝撃力に関する振動台実験 | 稲井慎介(戸田建設)、石原直、渡壁守正(戸田建設)、森田泰弘(戸田建設)、脇山善夫(国総研)、喜々津仁密 | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.2572-2581 | H26年12月 |
| 地震波から推定される2011年東北地方太平洋沖地震の破壊過程：不均質構造モデルにもとづくグリーン関数を用いたインバージョン解析 | 岡元太郎(東京工業大学)・竹中博士・原辰彦・中村武史・青木尊之 | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 第14回日本地震工学シンポジウム運営委員会 | OS1-Sat-AM-5 | H26年12月 |
| 中層木造建築を想定した集成材フレーム接合部試験 | 荒木康弘、稲山正弘、五十田博、腰原幹雄、宮田雄二郎、中島史郎、山口修由 | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.3441-3448 | H26年12月 |
| 浮き上がり許容構造の動的弾塑性挙動と損傷低減効果に関する1層モデルの解析と実験 | 石原直、小豆畑達哉、田尻清太郎、緑川光正(北大) | 第14回日本地震工学シンポジウム論文集 | 日本地震工学会 | pp.2226-2235 | H26年12月 |
| 強震観測に基づく建物・地盤相互作用の影響を考慮した減衰定数の評価 —8階建てSRC造建築物における経年変化と振幅依存性— | 森田高市、鹿嶋俊英 | 第14回日本地震工学シンポジウム | 日本地震工学会 | | H26年12月 |
| 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法の開発 —1/4スケール振動台実験— | 安田進(東京電機大)、平出務、、金子雅文(住友林業)、三上和久(エムテック)、尾澤知憲(オリオン計測) | 第14回日本地震工学シンポジウム | 日本地震工学会 | pp.540-549 | H26年12月 |
| Quantitative Study of Seismogenic Potential Along Manila Trench: Effects of Scaborough Seamount Chain Subduction | Hongyu Yu, Yajing Liu, Duo Li, Jieyuan Ning, Takanori Matsuzawa, Bunichiro Shibazaki, Ya-Ju Hsu | 2014 AGU Fall Meeting | American Geophysical Union | T33C-4708 | H26年12月 |
| Episodic slow slip events in a non-planar subduction fault model for northern Cascadia | Duo Li, Yajing Liu, Takanori Matsuzawa, Bunichiro Shibazaki | 2014 AGU Fall Meeting | American Geophysical Union | S52B-02 | H26年12月 |
| Numerical modeling of slow slip events in the seismic cycles of megathrust earthquakes in southwestern Japan | Takanori Matsuzawa, Bunichiro Shibazaki, Kazushige Obara, Hitoshi Hirose | 2014 AGU Fall Meeting | American Geophysical Union | S52B-03 | H26年12月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|---|-----------------------|----------------------------|---------------------|------------|
| Modeling Deformation Processes of Northeastern Japan Island Arc Considering Rheological Structure Affected by Hot Mantle Fingers | Bunichiro Shibazaki, Jun Muto, Takumi Matsumoto, Takeshi Iinuma | 2014 AGU Fall Meeting | American Geophysical Union | T13A-4621 | H26 年 12 月 |
| 災害報告(速報)2014年11月22日に長野県北部で発生した地震による建築物の被害調査報告 | 樋本敬大、中川貴文 | 建築防災 | 日本建築防災協会 | 56-73 | H27 年 1 月 |
| 建築法規教材 | 山海 敏弘 | 建築法規教材 | 日本建築学会 | | H27 年 2 月 |
| 住宅・建築物省 CO2 先導事業全般部門(平成 22 年度～24 年度)における採択事例の評価分析 | 山口秀樹、小崎美希、青笹健、加藤未佳、宮田征門、桑沢保夫、澤地孝男、山海敏弘 | 建築研究資料 | 建築研究所 | No.164 | H27 年 2 月 |
| 2011 年東北地方太平洋沖地震で観測された長継続時間地震動による引張ブレース付骨組の振動台実験 | 長谷川隆、森田高市(国総研) | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 関東支部 | 研究報告集 I, pp.601-604 | H27 年 3 月 |
| LVL を用いた木質壁式構造の壁及び床の耐火性能に関する研究 | 橋本優、長谷見雄二、中野裕晶、安井昇(早稲田大学)、鈴木淳一(国総研)、成瀬友宏、水上点晴、成田敏基、宋昌錫(全国 LVL 協会) | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 | | H27 年 3 月 |
| シーリング目地の非破壊接着性試験法の検討 | 全承植(千葉工業大学)、石原沙織(千葉工業大学)、宮内博之 | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 | [I], pp.121-124 | H27 年 3 月 |
| 建築物における節水化技術の効用 | 山海 敏弘 | 政策研究大学院大学 第 2 回セミナー | 政策研究大学院大学, 建築研究所 | | H27 年 3 月 |
| 実務者の目視選別の内容と方法に関する調査(口頭発表) | 樋本敬大、北守顕久(京大生存研)、津田千尋(ポリテク愛媛) | 第 65 回日本木材学会大会研究発表要旨集 | 日本木材学会 | H18-10-1500 | H27 年 3 月 |
| 多層モデルに対する浮き上がりによる地震損傷低減効果に関する検討 | 小豆畑達哉、石原直、緑川光正(北大) | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 関東支部 | I, pp.569-572 | H27 年 3 月 |

| 所外発表論文名 | 著者名 | 書誌名 | 発行所 (学会等) | 巻号・月 号・頁 | 発行年月 |
|--|--|---|----------------------------------|---------------------------|--------|
| 長周期地震動に対する 既存超高層鉄骨造建築 物のダンパー補強に関 する多数回繰り返し載 荷実験 | 長谷川隆 | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 関東支部 | 研究報告集 I, pp.269-272 | H27年3月 |
| 鉄骨造置き屋根のRC 架構への定着部の載荷 実験 その6. C、D シリーズ実験結果 | 戸松一輝、白井佑樹 (東工大)、島田侑 子(千葉大)、山田 哲(東工大)、長谷 川隆、松本由香(横 国大) | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 関東支部 | 研究報告集 I, pp.501-504 | H27年3月 |
| 鉄骨造置き屋根のRC 架構への定着部の載荷 実験 その7. E シリ ーズ実験結果 | 戸松一輝、白井佑樹 (東工大)、島田侑 子(千葉大)、山田 哲(東工大)、長谷 川隆、松本由香(横 国大) | 日本建築学会 関東支部 研究報告集 | 日本建築学会 関東支部 | 研究報告集 I, pp.505-508 | H27年3月 |
| 日本建築学会東日本大 震災における実効的支 援の構築に関する特別 調査委員会 岩手・宮城 支援検討小委員会の活 動(住宅生産WG) | 岩田司,有川智(東 北工大) | 国連防災世界会 議パブリックフ ォーラム建築系 五団体シンポジ ウム | 日本建築学会 | p51-p56 | H27年3月 |
| これからの建築防災に 必要な視点 | 山海敏弘 | 第3回国連防災 世界会議パブリ ックフォーラム 「建物防災シン ポジウム～拠点 建築物の機能継 続～」 | 第3回国連防 災世界会議仙 台開催実行委 員会 | | H27年3月 |